令和４年度

血液事業の概要

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society
山形県赤十字血液センター

目　　次

○ごあいさつ

Ⅰ　令和４年度　血液事業の実施概要

1　施設の状況…… 1
2　献血実績…… 2
3　血液製剤の供給実績…… 3
4　原料血漿の確保実績…… 3
5　献血推進状況…… 4
6　普及・啓発活動…… 6
7　医薬情報活動…… 13
8　造血幹細胞提供事業の推進…… 15
9　特殊製剤国内自給向上対策事業の推進…… 15

Ⅱ　血液事業の実績

1　献血者数の推移（昭和54年度～令和４年度）…… 17
2　市町村別献血協力者数…… 18
3　保健所別・施設別献血状況…… 18
4　施設別・献血種類別の推移…… 19
(1)　令和４年度　月別
(2)　年度別（平成30年度～令和４年度）
5　性別・年齢別の推移…… 20
(1)　令和４年度　月別
(2)　年度別（平成30年度～令和４年度）
6　性別・職業別の推移…… 22
(1)　令和４年度　月別
(2)　年度別（平成30年度～令和４年度）
7　献血申込者のうち献血出来なかった人の推移…… 24
(1)　令和４年度　月別
(2)　年度別（平成30年度～令和４年度）
8　令和４年度表彰団体一覧…… 25
9　献血協力学校一覧…… 27
10　供給状況の推移…… 28
(1)　月別・血液製剤製剤別供給実績
(2)　月別・血液製剤品目別供給実績
(3)　血液製剤別供給割合
(4)　年度別・血液製剤供給実績
(5)　保健所別・血液製剤供給数
(6)　月別・定時配送
(7)　血液製剤発注システム（Blood　Order　System）
11　造血幹細胞提供支援状況…… 31
(1)　骨髄ドナー登録　月別・施設別登録状況
(2)　骨髄ドナー登録　保健所別集団登録会場

Ⅲ　参 考 資 料

1　沿　　革…… 33
2　組織機構（令和４年４月１日時点）…… 39
(1)　組 織 図
(2)　職員構成

ごあいさつ

令和４年度も前年に引き続き新型コロナ感染症対策を講じながら血液事業を行いました。新型コロナの流行が続きましたが、年度末には新型コロナの流行もようやく下火になり感染症法上の扱いも２類から５類に変更されました。新型コロナの長期化による献血者の減少が懸念されましたが、幸い例年と変わらぬ事業展開を行うことができました。

日頃より献血にご協力いただいている県、市町村、各事業所、ライオンズクラブ、高校、大学をはじめとする県民の皆様のご支援の賜物であり御礼申し上げます。おかげさまで患者さんが必要とする献血由来の血液製剤を県内医療機関に過不足なく供給することができました。

血液センターは感染対策として予約による献血者の密集を回避する方策を進めました。スマホアプリ＝ラブラッド改良により献血会場来場前に事前問診票登録が可能になり献血受付時間短縮を実現しました。

令和４年度血液事業概要について記します。

献血では総献血者数42,072人（前年度比100.2%）。内訳は全血献血28,764人（前年度比100.6%）、成分献血13,308人（前年度比99.3%）でした。全血献血の内訳は移動採血車（献血バス）23,956人、献血ルーム4,808人、400mL献血率96,6%でした。成分献血の内訳は血漿献血8,719人（前年度比97.4%）、血小板献血4,589人（前年度比103.0%）でした。血漿献血以外は前年を上回る献血を確保することができました。

供給では県内50施設の医療機関に、供給総数129,248本（前年度比106.2％）供給しました。赤血球製剤52,940単位（前年度比105.4％）、400mL製剤供給率98.5%、血漿製剤15,488単位（前年度比103.8％）、血小板製剤60,820単位（前年比107.4％）でした。いずれの血液製剤も前年度を上回る供給となり血小板製剤、赤血球製剤は前年比５ポイント以上、前年を大幅に上回る供給となりました。WEB発注率は年度末３月には67.9％と前年度末64.4％から3.5ポイント上昇しましたが伸び悩んでいます。定時配送率は年度平均81.2％と前年度79.1％から2.1ポイント改善しました。

若年者に対する献血推進は少子高齢化が急速に進む中、献血者確保の最重要課題です。高校、大学に働きかけて実施した献血セミナーは参加者7,336人と前年（5,145人）を大きく上回りましたが、年齢別献血者数は10代2,204人（前年度比99.1％）、20代5,573人（前年度比96.5％）、30代6,950人（前年度比94.6％）と前年を下回る結果となりました。引き続き重点的に取り組むべき課題と捉えています。

令和２年から引き続く新型コロナ感染症流行中の一年でしたがたくさんの献血者の御協力により必要十分な血液を届けることができました。献血会場では十分な感染対策を取っていますので、県民の皆様にはより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和５年６月

山形県赤十字血液センター
所　長　鎌　塚　栄一郎

Ⅰ　令和４年度 血液事業の実施概要

1　施設の状況

血液事業は、平成24年４月から広域事業運営体制に移行し、山形県赤十字血液センターは、献血推進・採血・（血液製剤の）供給に特化した業務を実施している。

日本赤十字社 東北ブロック血液センター	宮城県仙台市泉区明通二丁目６-１	血液製剤の製造・需給管理業務

山形県赤十字血液センター

○住所　山形県山形市松波一丁目18番10号
○電話　**023-622-5301**
○業務　移動採血車による採血、血液製剤の供給
○車両　移動採血車（献血バス）　３台保有
　　血液搬送用緊急車両　７台保有
　　医師送迎及び広報車両　５台保有
　　資材搬送車両　１台保有
　　医薬情報車両　１台保有
　　総務管理車両　１台保有

山形県赤十字血液センター庄内出張所

○住所　山形県鶴岡市美咲町26番12号
○電話　**0235-22-3265**
○業務　移動採血車による採血、血液製剤の供給
○車両　移動採血車（献血バス）　１台保有
　　血液搬送用緊急車両　３台保有
　　広報用車両　１台保有

山形県赤十字血液センター山形駅前出張所
献血ルームSAKURAMBO(山形センタービル5F)

○住所　山形県山形市香澄町二丁目２番36号
　　山形センタービル５階
○電話　**023-629-8720**
○業務　採血
○献血受付時間
　　全血　9：00～12：30／14：00～17：00
　　成分　9：00～12：00／14：00～16：30
　　※休館日　・12月31日・１月１日
　　・ビルメンテナンス（不定期）

2　献血実績

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業所での移動採血の中止があったものの、代替え献血会場を確保し、新型コロナウイルス感染対策を徹底したうえで、多くの県民の皆様に献血にご協力いただき、前年度比で100.2%の実績となり、需要に応じた献血血液の確保ができた。

(1)　献血者数

（人）

	令和４年度実績			令和３年度実績			対令和３年度比
	献血者	移動採血車	献血ルーム	献血者	移動採血車	献血ルーム	
全血献血	28,764	23,956	4,808	28,605	24,598	4,007	100.6%
200mL献血	985	583	402	958	641	317	102.8%
400mL献血	27,779	23,373	4,406	27,647	23,957	3,690	100.5%
成分献血	13,308		13,308	13,402		13,402	99.3%
血漿	8,719		8,719	8,948		8,948	97.4%
血小板	4,589	－	4,589	4,454	－	4,454	103.0%
（分割）	(2,504)		(2,501)	(2,393)		(2,393)	104.6%
（分割外）	(2,085)		(2,088)	(2,061)		(2,061)	101.2%
合計	42,072	23,956	18,116	42,007	24,598	17,409	100.2%

※400mL献血率96.6%

(2)　400ｍＬ献血率

目標値	全血献血者数	200mL献血者数	400mL献血者数	400mL献血率
97.6%	28,764人	985人	27,779人	96.6%

(3)　移動採血車１稼働あたりの献血者数

目標値	献血者数	稼働数	１稼働あたりの献血者数
45人	23,956人	563	42人

(4)　献血Web会員サービス「ラブラッド」登録状況（令和５年３月31日現在）

（人）

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	合計
男性	1,034	2,386	2,292	3,280	3,341	1,597	13,930
女性	788	2,648	1,964	2,197	2,028	723	10,348
合計	1,822	5,034	4,256	5,477	5,369	2,320	24,278

(5)　献血予約率（令和４年４月～令和５年３月）

（%）

献血種別	全血献血	血小板成分献血	血漿成分献血	総献血
予約率	33.3	94.9	91.3	51.9

3　血液製剤の供給実績

当センターでは医療機関に安定的に血液製剤を供給するため、３日分の在庫を保有し、東北ブロック血液センターから１日に２回定時搬入をする体制をとっている。

供給実績については、心臓血管外科手術等での使用が増えたため前年度対比106.2％となった。

製剤区分		令和４年度実績			令和３年度実績		対令和３年度比
		本数（本）	単位換算数（単位）	構成比	本数（本）	単位換算数（単位）	
全血製剤		－	－	－	－	－	－
赤血球製剤	１単位（200mL献血由来）	806	806	41.0%	959	959	105.4%
	２単位（400mL献血由来）	26,067	52,134		24,630	49,260	
	計	26,873	52,940		25,589	50,219	
		※２単位（400mL献血由来製剤）の供給量52,134単位の割合：98.5%					
血漿製剤	200mL献血由来	62	62	12.0%	65	65	103.8%
	400mL献血由来	6,869	13,738		6,512	13,024	
	成分献血由来	422	1,688		457	1,828	
	計	7,353	15,488		7,034	14,917	
血小板製剤	２単位	0	0	47.1%	0	0	107.4%
	５単位	196	980		320	1,600	
	10単位	5,884	58,840		5,354	53,540	
	15単位	36	540		23	345	
	20単位	23	460		56	1,120	
	計	6,139	60,820		5,753	56,605	
成分製剤	合計	40,365	129,248	－	38,376	121,741	106.2%

≪単位換算について≫

赤血球製剤：「200mL献血由来」を１単位、「400mL献血由来」を２単位として換算

血漿製剤：「200mL献血由来」を１単位、「400mL献血由来」を２単位、「成分献血由来」を４単位として換算

血小板製剤：５単位は100mL（１単位20mLで換算）

4　原料血漿の確保実績

血漿分画製剤の原料となる血漿は、安全性の確保並びに倫理的な見地から、その全てを国内の献血でまかなう方針が国から示されている。国内自給率100％達成に向けて、割り当てられた目標量を確保した。

原料血漿確保目標	確保実績	実績／目標量
83,867L	86,956L	103.7%

※上記の数字は広域事業運営体制となったため、青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島６県分の合算の実績

【山形県内の献血と供給のバランス】

東北６県で献血いただいた血液は、すべて東北ブロック血液センターで検査及び製造され、必要な血液製剤が各地域センターへ分配されるが、山形県においては、県内で献血いただいた血液の量で県内の医療機関への供給が十分に賄われた。

5　献血推進状況

(1)　固定施設における推進状況

ア　献血ルームSAKURAMBOオリジナルキャンペーン

名　　称	成分献血次回予約キャンペーン
期　　間	４月１日(金)～３月31日(金)
内　　容	平日の成分献血の確保及び献血事前予約率の向上を目的に、献血終了後、次回の予約（平日の成分献血）をいただいた方に、オリジナル記念品を進呈した。
実　　績	成分献血者：1,289人
名　　称	献血ルームでクールシェア!!　Summer献血キャンペーン
期　　間	７月１日(金)～９月30日(金)
内　　容	夏の暑い時期に、献血ルームを涼める場所としてPRし、献血者に快適な場所を提供する「クールシェア」を展開。また、期間中の平日に成分献血に協力いただいた方へ、記念品として「冷やしシャンプー」等をプレゼントした。
実　　績	平日予約献血者：2,554人
名　　称	モンテディオ山形応援キャンペーン「モンテ応援デー」
期　　間	２月17日(木)～10月25日(火)の間の毎週火曜日・木曜日
内　　容	毎週火曜日と木曜日を「モンテディオ山形応援デー」とし、特に使用期限の短い血小板製剤を安定的に医療機関に届けられるよう平日の成分献血の協力を求めた。期間中の毎週火曜・木曜に成分献血に協力いただいた方へオリジナル記念品を進呈した。(69日間)
実　　績	成分献血者：3,083人
名　　称	献血ルームSAKURAMBO　10周年記念キャンペーン
期　　間	10月９日(日)～11月30日(水)
内　　容	献血ルームSAKURAMBOの開所10周年を記念し、日頃より献血に協力をいただいている皆様へ「感謝」の気持ちを伝え、より一層の献血協力依頼周知を図った。献血に協力いただいた方へオリジナル記念品を進呈した。
実　　績	全血・成分献血者：　2,668人
名　　称	県立図書館×献血ルームSAKURAMBO連携イベント 図書館からSDGｓ!!　図書館で学ぼう！いのちを救う「けんけつ」
期　　間	１月４日(水)～１月31日(火)※親子向けイベントは１月21日(土)のみ
内　　容	県立図書館を会場として、一か月間の企画展を実施し献血の普及啓発および献血ルームSAKURAMBOの認知度向上を図った。また、イベントでは主に子育て世代の親子を対象とし、供給部門と連携した「オンライン見学ツアー」を含む献血セミナー、チラシづくりワークショップを実施した。
実　　績	親子イベント参加者：16人

イ　献血ルーム「SAKURAMBO」における献血状況（曜日別・採血種類別）　（人）

		日	月	火	水	木	金	土	合　計
200mL		75	58	37	58	54	58	62	402
400mL		935	556	447	488	523	572	885	4,406
成　分		2,453	1,678	1,665	1,551	1,773	1,721	2,467	13,308
成分内訳	PC	726	672	687	717	509	542	736	4,589
	PPP	1,727	1,006	978	834	1,264	1,179	1,731	8,719
合　計		3,463	2,292	2,149	2,097	2,350	2,351	3,414	18,116

ウ　献血ルーム「SAKURAMBO」における献血状況（性別・職業別）　（人）

	公務員	会社員	高校生	その他学生	その他	合計
男性	2,078	7,030	145	422	2,198	11,873
女性	618	2,940	315	529	1,841	6,243
合計	2,696	9,970	460	951	4,039	18,116

(2)　移動採血における推進状況

ア　ライオンズクラブによる協力

・ライオンズクラブ国際協会332-Ｅ地区献血推進研究会

実施日	実施会場	内容
10月25日（火）	パレスグランデール（山形市）	・活動優秀クラブ表彰及び活動事例報告 ・各クラブ年間活動実施計画及び報告 ・献血アプリサービス「ラブラッド」の活用 ・「献血１万人運動」の更なる推進に関する協議 ・若年層献血者の増加に向けての協議

県内各ライオンズクラブでは「献血１万人運動」を目標の１つに掲げ、次の通り献血推進活動に積極的に協力いただいている。

①　県内商業施設における定点献血及び街頭献血での勧誘、記念品進呈
②　高等学校及び大学等、若年層献血者に対する記念品進呈
③　クラブ会員所属企業における献血及び記念品進呈
④　各ライオンズクラブ主催での献血実施
⑤　献血ルームでの献血協力

イ　山形県学生献血推進協議会の活動

県内の大学生等により組織する「山形県学生献血推進協議会」のメンバーを中心に、同世代の若年層に対し献血の普及・啓発を実施した。

学校名	地域	サークル名
山形大学	山形市	Give me blood（ギミブラ）
山形大学農学部	鶴岡市	Crane crane
山形大学工学部	米沢市	山形大学工学部献血サークル
山形県立保健医療大学	山形市	清い翼
東北芸術工科大学	山形市	－
東北公益文科大学	酒田市	公益赤十字サークル ～未来へ繋ぐ命の輪～

主な年間活動状況

①　学内献血における献血の呼び掛け
②　イベント時における献血の呼び掛け
③　学生を対象とした学生自身による献血セミナーの実施
④　学生主体によるキャンペーンの企画・立案・実施（クリスマスキャンペーン）

ウ　定点献血等の実施状況

定点献血会場として、大型ショッピングセンター等で定期的な献血を実施したほか、陸上自衛隊神町駐屯地へ定期的に移動採血車を配車し、前年度比99.9％の献血実績となった。

（人）

会場		実施日	令和４年度			令和３年度			対令和３年度比
			回数	献血者総数	1稼働あたり	回数	献血者総数	１稼働あたり	
定点献血	イオン山形北店	年４回	3回	157	52.3	4回	202	50.5	77.7%
	イオンモール山形南	年４回	4回	205	51.3	4回	166	41.5	123.5%
	イオンモール天童	毎月第３日曜日	9回	513	57.0	10回	568	56.8	90.3%
	イオン東根店	奇数月第１土曜日	6回	341	56.8	6回	324	54.0	105.2%
	イオン米沢店	年７回	7回	430	61.4	7回	423	60.4	101.7%
	こぴあ鶴岡店	毎月第２土曜日	12回	737	61.4	12回	729	60.8	101.1%
	イオンモール三川	毎月第４土曜日	12回	663	55.3	12回	677	56.4	97.9%
小計			53回	3,046	57.5	55回	3,089	56.2	98.6%
陸上自衛隊神町駐屯地			3回	156	52.0	3回	117	39.0	133.3%
合計			56回	3,202	57.2	58回	3,206	55.3	99.9%

６　普及・啓発活動

(1)　広報活動

新型コロナウイルス感染拡大する中においても、献血者確保のため、広く県民に献血の普及啓発を図るべく、ホームページを通じ積極的に情報発信するとともに、県内報道機関への情報提供及び取材要請を実施した。

・ホームページによる情報発信（通年）
・SNS（Twitter）による情報発信（通年）
・めぐる献血プロジェクトテレビ、ラジオ、WebＣＭの放送（令和４年９月７日～令和５年４月30日）
・めぐる献血プロジェクト（アプリ篇）テレビ、ラジオ、WebＣＭの放送（令和４年９月28日～令和５年４月30日）
・「はたちの献血」キャンペーンテレビ、ラジオＣＭの放送（令和４年１月１日～令和５年２月28日）
・献血普及啓発テレビCM「折り紙チッチ」篇の制作・放送（令和２年３月から開始）
・県内各報道機関への献血予定情報の提供（通年）
・県内各報道機関へのプレスリリースの発信（通年）
・モンテディオ山形と連携した広報活動の展開（通年）
・パスラボ山形ワイヴァンズと連携した広報活動の展開（通年）
・県内市町村主催成人式における広報資材の配付（随時）

(2)　血液センター主催キャンペーン

名称	東北６県けんけつ合同企画
期間	1月10日（火）～
内容	冬場の献血者確保及び献血予約強化に向け、献血ルームを含む県内の献血予約実施会場にて、事前予約をして400mL献血にご協力いただいた方に、オリジナル記念品を進呈した。

名　　称	やまがた春の献血キャンペーン2023
期　　間	３月13日（月）～４月30日（日）
内　　容	献血者が例年減少する傾向のある春期の献血者確保及び若年層献血者確保強化を図るべく実施。期間中、県内の献血会場で献血にご協力いただいた10～20代の方にオリジナル記念品を進呈した。
実　　績	10代献血者：256人、20代献血者：793名

⑶　各種イベントでの普及・啓発

県内で開催される地域イベント等に参加し、県民に対する献血の普及・啓発を実施した。

山形県立保健医療大学　学園祭	６月11日（土）
学生への献血普及啓発を目的に、山形県立保健医療大学での大学祭において献血を実施した。会場にて学生ボランティアが献血の呼びかけを行ったことで、学生から多数の献血協力をいただいた。	
イオンモール三川「はたらくクルマ展」	６月12日（日）
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車及び献血運搬車を展示した。また、子ども用災害救護服･看護実習衣の試着体験や模擬献血体験を行い、写真撮影を行った。	
赤十字フェスタinたかはた	９月23日（金）
地域の住民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、高畠町赤十字奉仕団と合同でのイベントにて移動採血車を展示した。また、子ども用災害救護服・看護実習衣の試着体験や模擬献血体験を行い、写真撮影を行った。	
赤十字フェスタinイオンモール天童	９月23日（金）
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、日本赤十字社山形県支部のイベントにて移動採血車及び献血運搬車を展示した。また、子ども用災害救護服・看護実習衣の試着体験を行い、写真撮影を行った。	
新庄東高等学校主催献血（会場：新庄市保健センター）	11月12日（土）
同世代の若年層への献血協力呼びかけを目的に、新庄東高等学校の生徒有志の主催による献血を実施した。献血の事前周知活動から、献血当日の献血者の誘導や記念品の進呈まで生徒自らが行ったことで、学生や地域住民から多数の献血協力をいただいた。	

⑷　学生献血キャンペーン

山形県学生献血推進協議会の主要な取り組みとして、キャンペーンを展開した。

学生サマーキャンペーン

（人）

実　施　日	場　　所	200mL	400mL
８月７日（日）	マックスバリュ新庄店	6	59
８月７日（日）	イオン山形北店	3	45
８月11日（木）	イオンモール山形南	1	44
８月13日（土）･14日（日）	イオン米沢店	9	116
８月15日（月）	ヨークベニマルららパーク天童店	0	57
８月20日（土）	こぴあコープ酒田	1	62
８月28日（日）	イオンモール天童	2	61
合　　計		22	444

全国学生クリスマス献血キャンペーン

（人）

実　施　日	場　　所	200mL	400mL
12月３日(土)	こぴあコープ酒田	2	26
12月３日(土)・４日(日)	イオン米沢店	3	112
12月10日(土)	イオン東根店	1	59
12月11日(日)	イオン山形北店	3	59
12月25日(日)	イオンモール山形南	2	50
合　　計		11	306

学生サマーキャンペーン

全国学生クリスマス献血キャンペーン

(5)　全国キャペーン

名　　称	世界献血者デー
期　　間	６月14日(火)
目　　的	血液という「いのちを救う贈り物」を無償のボランティアという形でくれる献血者の皆様に感謝するとともに、血液製剤を必要とする患者様のために献血が欠かせないことを知ってもらう。
内　　容	・各献血会場でのポスター掲示 ・折り紙けんけつちゃんを献血終了後進呈（固定施設）

名　　称	愛の血液助け合い運動月間
期　　間	７月１日(金)～７月31日(日)
目　　的	血液事業を安定的･継続的に維持し、血液製剤の国内自給を確保することを目的とする。
内　　容	・官公庁及び事業所、献血協力団体におけるキャンペーンポスターの掲示 ・県庁ジョンダナホールTV・ロビーモニターでの「ありがとうの手紙From献血で救われたいのち」の放映 ・ラジオにおけるキャンペーン広報の展開
名　　称	めぐる献血プロジェクト
期　　間	９月７日(水)～４月30日(日)
目　　的	献血にご協力いただいたみなさんへ、感謝の気持ちをとどけるために“人と人との助け合いが、いつまでもめぐりつづける”そんな世界を繋いでいく活動。
内　　容	・官公庁及び事業所、献血協力団体におけるキャンペーンポスターの掲示 ・ラジオにおけるキャンペーン広報の展開 ・人気マンガ（進撃の巨人や東京リベンジャーズ等）とコラボレーションし、オリジナル記念品を進呈
名　　称	コミックマーケット101 献血応援イベント
期　　間	12月30日(金)～１月31日(火)
目　　的	冬期間の輸血用血液の確保、特に400mLの確保対策として全国にて「コミックマーケット101 献血応援イベント」を展開。
内　　容	・官公庁及び事業所、献血協力団体におけるキャンペーンポスターの掲示 ・400mL実施者の方でポスター希望者に、先着にて進呈（固定施設）
名　　称	はたちの献血キャンペーン
期　　間	１月１日(日)～２月28日(火)
目　　的	献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤の安定供給を確保するため､｢はたち」の若者を中心として、広く国民各層に献血に関する理解と協力を呼びかける。
内　　容	・官公庁及び事業所、献血協力団体におけるキャンペーンポスターの掲示 ・県庁ジョンダナホールTV・ロビーモニターでの「ありがとうの手紙From献血で救われたいのち」の放映 ・ウルトラマンとコラボレーションし、献血会場におけるオリジナル記念品の進呈
名　　称	ラブラッド新規登録キャンペーン
期　　間	２月１日(水)～２月28日(火)
目　　的	今後予定してる献血受付業務のデジタル化の導入に向けて更なる会員獲得、及び「新しい生活様式」を踏まえた献血推進・献血協力の新たな形態の確立を図る。
内　　容	・ラブラッド会員に新規登録していただいた方へ記念品を進呈
名　　称	献血予約キャンペーン（移動採血バス）･献血次回予約キャンペーン（固定施設）
期　　間	６月～７月・９月～10月・３月～４月
目　　的	予約をすることで更に安定的な献血者の確保を図る。
内　　容	・固定施設での接遇終了後、献血会場にて次回予約をしていただいた方へ記念品を進呈 ・移動採血会場で事前予約のうえ献血していただいた方へ記念品を進呈 ・予約献血していただいた方に付与する予約ポイントを倍増

(6)　献血セミナーの実施

若年層の献血者確保を図るべく、将来の献血を担う小・中・高校生等に、血液や献血に対する正しい知識を学んでもらうことを目的に、献血セミナーを実施した。特に、高等学校においては、コロナ禍での対応として、校内放送やリモートセミナーで献血啓発に取り組んだ。また、一般企業や献血協力団体に対しても研修会等に併せて献血セミナーを実施するなど幅広い層への普及啓発を図った。

ア　献血セミナー実施状況

【高校生】　（人）

No.	実施日	実施会場	参加人数
1	６月６日	献血ルームSAKURAMBO（惺山高校）	6
2	６月23日	惺山高等学校	50
3	６月23日	山形県立鶴岡中央高等学校	33
4	６月24日	山形県立新庄南高等学校金山校	29
5	７月25日	山形県立米沢東高等学校	18
6	７月26日	新庄東高等学校	7
7	８月26日	山形県立天童高等学校	161
8	８月26日	創学館高等学校	43
9	８月29日	創学館高等学校	629
10	９月１日	山形県立小国高等学校	25
11	９月２日	献血ルームSAKURAMBO（惺山高校）	10
12	９月８日	山形県立山形西高等学校	15
13	９月９日	山形県立高畠高等学校	270
14	９月14日	献血ルームSAKURAMBO（山形学院高校）	9
15	９月14日	山形県立鶴岡工業高等学校	170
16	９月15日	献血ルームSAKURAMBO（山形学院高校）	8
17	９月21日	献血ルームSAKURAMBO（山形中央高校）	2
18	９月22日	九里学園高等学校	135
19	10月４日	山形県立荒砥高等学校	80
20	10月４日	山形県立置賜農業高等学校	230
21	10月６日	献血ルームSAKURAMBO（山形学院高校）	6
22	10月19日	山形県立左沢高等学校	38
23	10月19日	鶴岡東高等学校	48
24	10月20日	山形県立上山明新館高等学校	36
25	10月21日	山形学院高等学校	16
26	10月22日	山形県立霞城学園高等学校	200
27	10月25日	山形県立新庄神室産業高等学校	108
28	10月26日	山形県立酒田西高等学校	130
29	10月26日	山形県立北村山高等学校	15
30	10月26日	山形県立南陽高等学校	400
31	10月27日	山形城北高等学校	22
32	10月27日	山形県立新庄南高等学校	94
33	10月27日	山形県立山形中央高等学校	230
34	11月２日	山形県立加茂水産高等学校	22
35	11月11日	山形県立遊佐高等学校	52
36	11月18日	山形県立山形北高等学校	28
37	11月22日	山形県立庄内農業等学校	45
38	11月22日	山形県立寒河江工業高等学校	15
39	11月28日	山形県立山形南高等学校	720
40	12月２日	山形県立山辺高等学校	352
41	12月８日	酒田南高等学校	180
42	12月15日	東海大学山形高等学校	21
43	12月23日	山形県立鶴岡南高等学校	20
44	１月12日	山形県立酒田光陵高等学校	292
45	１月18日	米沢中央高等学校	30
46	１月23日	山形県立東桜学館高等学校	200
47	２月22日	山形県立米沢工業高等学校	180
合計			5,430

【大学生・専門学校生】 （人）

No.	実施日	実施会場	参加人数
1	4月15日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	6
2	5月10日	山形県立産業技術短期大学	220
3	5月13日	羽陽学園短期大学	181
4	5月20日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	7
5	5月26日	東北芸術工科大学	250
6	6月1日	鶴岡工業高等専門学校	159
7	6月3日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	6
8	6月8日	置賜総合支庁（県立保健医療大学）	5
9	6月9日	山形医療技術専門学校	240
10	6月16日	置賜総合支庁（県立保健医療大学）	5
11	6月17日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	6
12	7月1日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	6
13	7月15日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	6
14	7月29日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	7
15	8月2日	献血ルームSAKURAMBO（山形市立病院済生館高等看護学院）	5
16	8月3日		3
17	10月14日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	5
18	10月21日	献血ルームSAKURAMBO（大原学園）	3
19	10月28日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	6
20	11月11日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	5
21	11月25日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	6
22	12月9日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	5
23	12月19日	山形病院附属看護学校	29
24	12月23日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	5
25	1月20日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	5
26	2月3日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	6
27	2月17日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	6
28	3月3日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	6
29	3月17日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部）	7
合計			1,206

【その他】 （人）

No.	実施日	実施会場	参加人数
1	4月1日	山形トヨペット本社	15
2	4月4日	尾花沢市役所	7
3	4月14日	米沢市役所	32
4	7月4日	米沢市すこやかセンター	8
5	9月14日	明治安田生命西営業部	60
6	9月27日	山形テルサ（明治安田生命）	200
7	11月16日	南陽市役所	9
8	12月4日	山形市総合スポーツセンター	34
9	12月12日	米沢エクセルホテル東急	15
10	1月21日	山形県立図書館	16
11	3月1日	割烹旅館さが江屋（高畠ライオンズクラブ）	23
12	3月1日	パレス松風（長井・白鷹・飯豊ライオンズクラブ）	23
合計			442

イ　実施対象別献血セミナー実施回数　（回）

	小学校	中学校	高等学校	大　学・専門学校	その他	計
令　和３年度	0	0	39	25	10	74
令　和４年度	0	0	47	29	12	88

⑺　複数回献血協力及び献血予約の推進

３密を回避するための新型コロナウイルス感染対策として、事前予約を広く周知するとともに、複数回献血協力の推進を図るため、献血Web会員サービス「ラブラッド」の登録を勧奨し、新規登録者数は前年度比91.3％である。

また、令和４年９月より献血カードのアプリ版「ラブラッド」がリリースされ、献血ルームでの当日予約や事前問診機能等、利便性の向上が図られ、登録者数が増加している。

令和４年度新規登録者数	令和３年度新規登録者数	対令和３年度比	県内登録者累計
4,372人	4,788人	91.3%	23,723人

⑻　行政機関との連携

献血推進の会議を通じて、山形県並びに市町村との連携を深めた。

開　催　日	会　　議　　名	主　催
５月18日	骨髄バンクドナー登録支援事業連絡調整会議	山 形 県
２月９日	献血業務担当者会議（Zoom開催）	山 形 県
３月28日	山形県献血推進協議会（書面審議）	山 形 県

⑼　他団体との連携

「山形県赤十字血液センターと明治安田生命保険相互会社山形支社との献血に関する包括連携協定書」を令和４年３月25日に締結し、血液不足時及び県内の街頭献血時には社員の方々より定期的に協力をいただいている。

献血に関する連携・協定内容
①　緊急時の血液不足対応に関すること
②　献血の普及・啓発に関すること
③　献血協力の推進に関すること
④　献血事業を通じた健康増進に関すること
⑤　その他の献血事業を通じた地域医療と福祉を支えること

7　医薬情報活動

(1)　医薬情報活動

ア　医薬情報活動

○　医療機関訪問件数：211件
○　医療機関オンライン活動件数：24件
○　院内輸血療法委員会出席数：35件
○　輸血による有害事象報告件数：33件
○　輸血用血液の苦情対応件数：７件
○　遡及調査件数：75件
○　依頼輸血検査数：38件
○　輸血に関する問合せ件数：59件
○　輸血による副作用詳細調査件数：８件

イ　説明会開催　（人）

開 催 日	医療機関名	内　　容	参加人数
６月30日	山形県立中央病院	検査部門研修会「血液製剤と献血」	32
10月３日	山形病院附属看護学校	看護学生講義「献血と輸血について」	39
１月19日	みゆき会病院	病院全体勉強会「輸血副作用」	56
１月20日	三友堂病院	「コンピュータークロスマッチ導入検討会」	4
２月１日	至誠堂総合病院	新人看護師研修会	15

(2)　山形県合同輸血療法委員会における活動

輸血医療の質的向上を目的とした調査研究事業をもとに、適正かつ安全な輸血療法の向上をめざし、県と合同で山形県の血液使用量の90％以上を占める医療機関とともに県合同輸血療法委員会を文書審議及びWEBにて開催した。

ア　山形県合同輸血療法委員会での取り組み

①　廃棄血削減に関する取り組み
②　適正な輸血の実施に向けた取り組み
③　地域連携を基盤とした取り組み

イ　委員会の開催と学会等への参加

実　施　日	名　　称	場　　所	摘　　要
５月27日(金)～29日(日)	第70回日本輸血・細胞治療学会総会	名古屋国際会議場及びWEB開催	血液センター職員３名(WEB)参加
９月９日(金)	第23回山形県合同輸血療法委員会	文書審議	委員38名参加
９月10日(土)	第121回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会	やまぎん県民ホール及びWEB開催	血液センター職員５名(現地)参加
９月13日(火)	第３回山形県合同輸血療法委員会看護師部会	WEB開催	委員11名参加
10月11日(火)～13日(木)	第46回日本血液事業学会総会	神戸国際会議場及びWEB開催	血液センター職員６名参加(現地４＋WEB２)
11月26日(土)	第33回長野県輸血懇話会	長野県赤十字血液センター	血液センター職員１名(現地)演者として参加
11月28日(月)	輸血療法に関する看護師研修会 山形県合同輸血療法委員会看護師部会 (対象地区：庄内・置賜地区)	WEB開催	参加実数　57名

実　施　日	名　　称	場　　所	摘　　要
12月３日(土)	2022年度赤十字血液シンポジウム東北	TKPガーデンシティ仙台及びWEB開催	血液センター職員 ２名参加 (現地１＋WEB １)
12月10日(土)	第24回山形県合同輸血療法委員会	WEB開催	委員29名、 血液センター職員４名参加
12月19日(月)	輸血療法に関する看護師研修会 山形県合同輸血療法委員会看護師部会 (対象地区：山形市・上山市)	WEB開催	参加申込人数　92名
１月23日(月)	輸血療法に関する看護師研修会 山形県合同輸血療法委員会看護師部会 (対象地区：最上地区・天童以北の村山地区)	WEB開催	参加申込人数　65名
２月13日(月)	山形県合同輸血療法委員会看護師部会主催輸血細胞治療部門(共催)研修会	WEB開催	参加医療機関数　15施設
２月25日(土)	第122回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会	郡山商工会議所会館及びWEB開催	血液センター職員 ４名(WEB)参加

(3)　学会等における研究発表

第121回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会（山形市）　９月10日

○初回高校生献血者におけるその後の献血行動
　一般演題

○山形県内中小病院における赤血球廃棄血削減の取り組み
　一般演題

第46回日本血液事業学会総会（神戸市）　10月11日～13日

○高校生主催による若年層献血の取り組み
　10月11日　口演

○明治安田生命との献血特別サポートに関する連携協定の締結について
　10月13日　口演

(4)　外部研修の受け入れ

輸血医学事業の一環として、山形大学医学部学生及び研修医を対象に、血液事業及び輸血医療に関する研修を実施した。

実　施　月	名　　称	医療機関等	人　　数
通　　年	学外臨床研修	山形大学医学部	106名
６、10月	初期研修医研修	日本海総合病院	３名

8　造血幹細胞提供事業の推進

日本赤十字社は、『移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律』（平成26年１月１日施行）により『造血幹細胞提供支援機関』として指定を受け、骨髄ドナー登録者の受付・データ管理や普及啓発活動等を行っている。

【山形県内の登録者数】　（人）

	年度内登録者数	年度末登録者累計
令和２年度	365	8,236
令和３年度	352	8,214
令和４年度	348	8,157

9　特殊製剤国内自給向上対策事業の推進

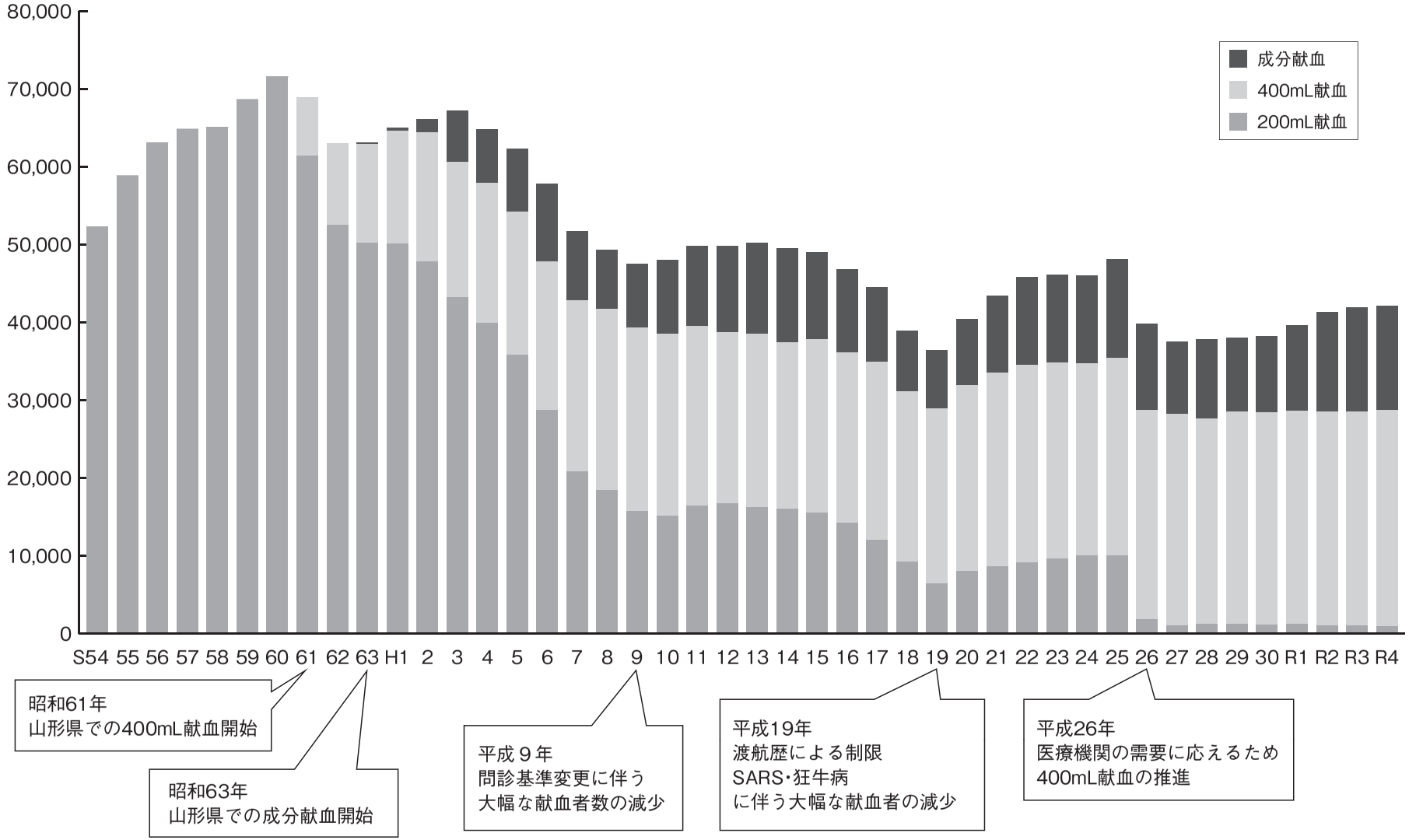
日本赤十字社は、国から『特殊製剤国内自給向上対策事業』を受託して、B型肝炎の予防薬である『抗HBs人免疫グロブリン製剤』の原料となる血液を確保するために、『B型肝炎ワクチン追加接種プログラム』に平成25年度から取り組んでいる。

【山形県内のB型ワクチン追加接種状況】（人）

	協 力 者 数
令和２年度	22
令和３年度	20
令和４年度	17

Ⅱ　血液事業の実績

1　献血者数の推移（昭和54年度～令和４年度）



2　令和４年度 市町村別献血協力者数

（人）

市町村別	200mL献血	400mL献血	成分	合計	400mL比率	稼動数	1稼動当り
山形市	117	3,821	0	3,938	97.0	104.0	37.9
寒河江市	12	680	0	692	98.3	17.5	39.5
上山市	10	563	0	573	98.3	16.0	35.8
村山市	9	351	0	360	97.5	10.0	36.0
天童市	59	2,125	0	2,184	97.3	49.5	44.1
東根市	23	1,267	0	1,290	98.2	28.5	45.3
尾花沢市	4	254	0	258	98.4	6.0	43.0
山辺町	0	95	0	95	100.0	3.0	31.7
中山町	1	111	0	112	99.1	3.0	37.3
河北町	6	236	0	242	97.5	6.0	40.3
西川町	1	43	0	44	97.7	1.0	44.0
朝日町	1	81	0	82	98.8	2.5	32.8
大江町	5	132	0	137	96.4	3.0	45.7
大石田町	1	114	0	115	99.1	2.0	57.5
新庄市	44	1,127	0	1,171	96.2	28.0	41.8
金山町	2	79	0	81	97.5	2.0	40.5
最上町	1	82	0	83	98.8	3.0	27.7
舟形町	0	92	0	92	100.0	3.5	26.3
真室川町	2	79	0	81	97.5	2.0	40.5
大蔵村	0	62	0	62	100.0	1.5	41.3
鮭川村	0	34	0	34	100.0	1.0	34.0
戸沢村	1	55	0	56	98.2	2.0	28.0

市町村別	200mL献血	400mL献血	成分	合計	400mL比率	稼動数	1稼動当り
米沢市	57	2,171	0	2,228	97.4	44.0	50.6
長井市	12	493	0	505	97.6	12.0	42.1
南陽市	15	555	0	570	97.4	11.0	51.8
高畠町	17	383	0	400	95.8	8.0	50.0
川西町	5	240	0	245	98.0	5.5	44.5
小国町	6	103	0	109	94.5	3.0	36.3
白鷹町	7	300	0	307	97.7	7.0	43.9
飯豊町	1	140	0	141	99.3	2.5	56.4
鶴岡市	78	3,188	0	3,266	97.6	76.0	43.0
酒田市	44	2,453	0	2,497	98.2	59.5	42.0
庄内町	9	313	0	322	97.2	8.5	37.9
三川町	31	1,111	0	1,142	97.3	23.0	49.7
遊佐町	2	284	0	286	99.3	5.0	57.2
市町村計	583	23,217	0	23,800	97.6	560.0	42.5

3　令和４年度 保健所別・施設別献血状況

（人）

区分	献血者数	稼動数（台・日）	平均（1台・日当り）
村山保健所管内	10,122	252.0	40.2
最上保健所管内	1,660	43.0	38.6
置賜保健所管内	4,505	93.0	48.4
庄内保健所管内	7,513	172.0	43.7

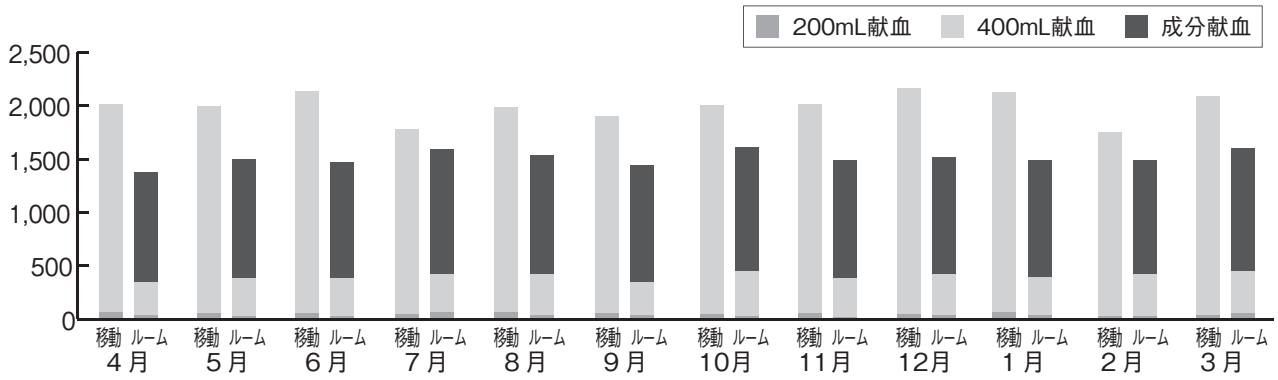
区分	献血者数	稼動数（台・日）	平均（1台・日当り）
献血ルーム	18,116	364.0	49.8
陸上自衛隊神町駐屯地	156	3.0	52.0
合計	42,072	927.0	45.4

4　施設別・献血種類別の推移

(1)【月別】 施設・献血種類別

（人）

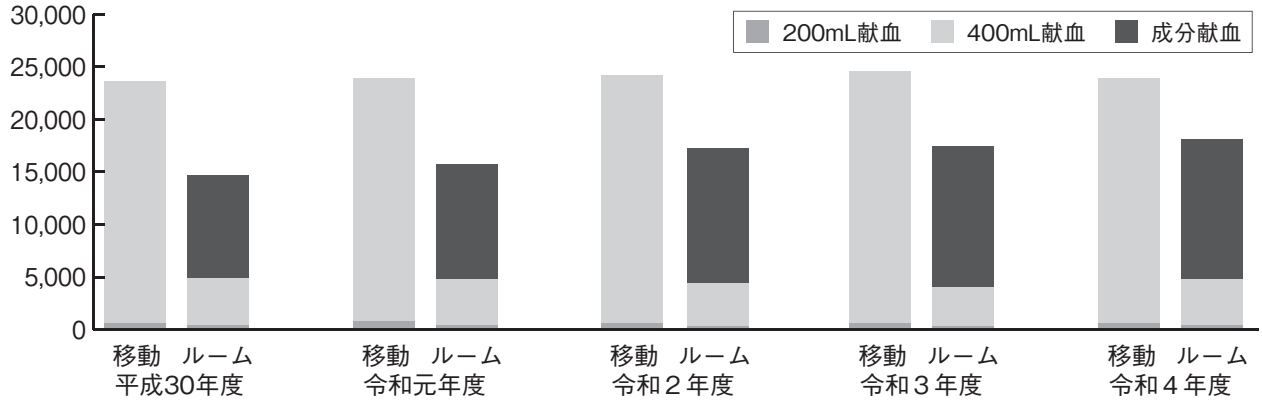
施設	献血種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
移動献血車	200mL献血	62	54	56	41	61	48	44	56	47	58	26	30	583
	400mL献血	1,951	1,943	2,076	1,744	1,927	1,855	1,962	1,953	2,118	2,065	1,724	2,055	23,373
	計	2,013	1,997	2,132	1,785	1,988	1,903	2,006	2,009	2,165	2,123	1,750	2,085	23,956
献血ルーム	200mL献血	36	24	25	66	34	31	28	19	36	31	23	49	402
	400mL献血	313	362	361	350	383	312	422	365	383	362	399	394	4,406
	成分	1,028	1,116	1,085	1,174	1,122	1,098	1,161	1,103	1,096	1,098	1,064	1,163	13,308
	計	1,377	1,502	1,471	1,590	1,539	1,441	1,611	1,487	1,515	1,491	1,486	1,606	18,116
合計		3,390	3,499	3,603	3,375	3,527	3,344	3,617	3,496	3,680	3,614	3,236	3,691	42,072



(2)【年度別】 施設・献血種類別（平成30年度～令和４年度）

（人）

施設	献血種別	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
移動献血車	200mL献血	619	827	653	641	583
	400mL献血	23,004	23,137	23,519	23,957	23,373
	計	23,623	23,964	24,172	24,598	23,956
献血ルーム	200mL献血	492	376	356	317	402
	400mL献血	4,301	4,313	4,007	3,690	4,406
	成分献血	9,829	11,089	12,906	13,402	13,308
	計	14,622	15,778	17,269	17,409	18,116
合計		38,245	39,742	41,441	42,007	42,072

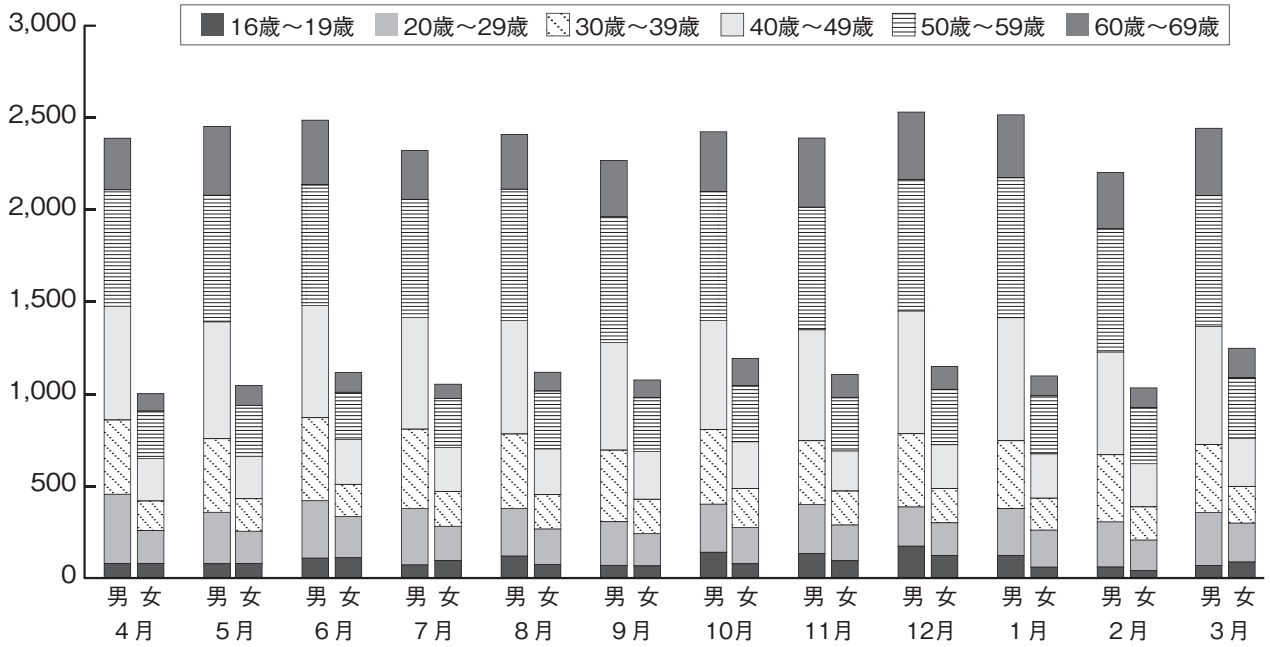


5　性別・年齢別の推移

(1)　【月別】　性別・年齢別

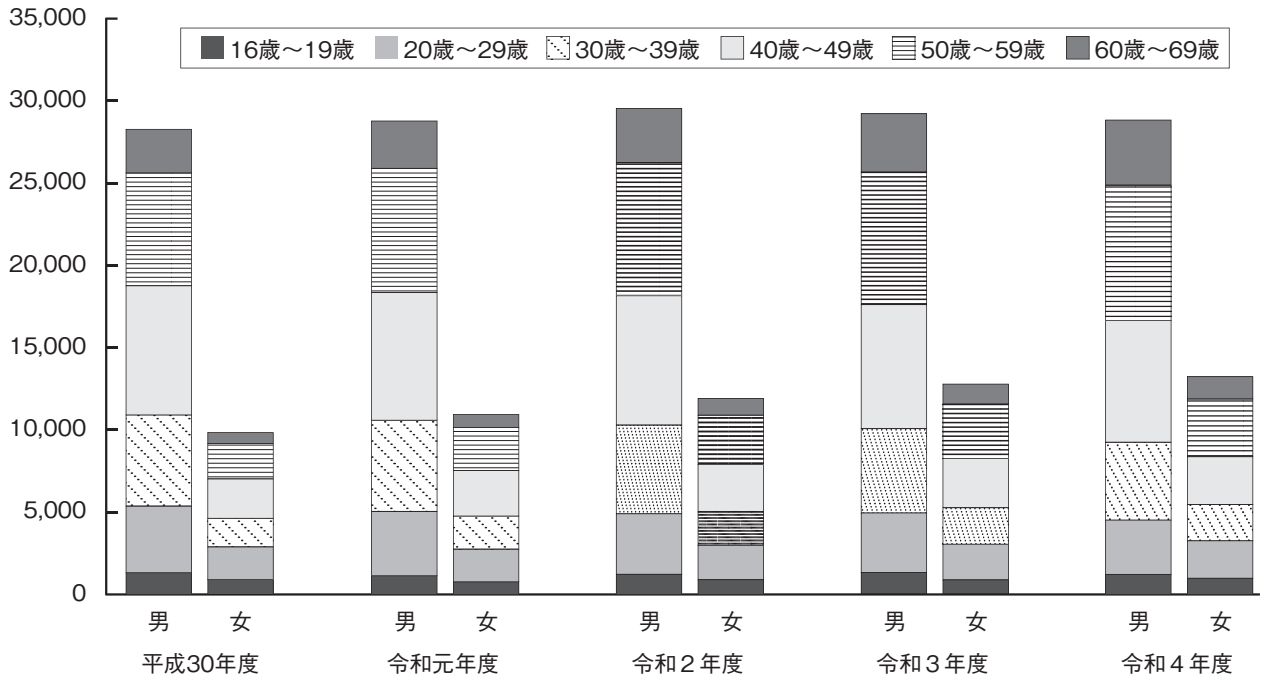
（人）

年　齢	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
16歳～19歳	男	79	78	108	71	119	69	140	133	173	123	60	68	1,221
	女	79	79	110	96	73	66	78	94	122	59	40	87	983
	合計	158	157	218	167	192	135	218	227	295	182	100	155	2,204
20歳～29歳	男	376	279	312	306	258	237	261	267	213	254	245	288	3,296
	女	179	175	224	185	193	175	196	194	178	201	166	211	2,277
	合計	555	454	536	491	451	412	457	461	391	455	411	499	5,573
30歳～39歳	男	404	400	451	432	406	389	406	346	398	369	365	369	4,735
	女	161	177	175	189	187	187	213	185	186	174	181	200	2,215
	合計	565	577	626	621	593	576	619	531	584	543	546	569	6,950
40歳～49歳	男	617	634	609	606	615	584	592	602	666	668	557	642	7,392
	女	231	230	244	239	248	259	253	217	238	240	234	261	2,894
	合計	848	864	853	845	863	843	845	819	904	908	791	903	10,286
50歳～59歳	男	633	688	655	642	714	683	701	666	715	760	669	710	8,236
	女	257	277	256	267	315	292	304	289	301	316	305	330	3,509
	合計	890	965	911	909	1,029	975	1,005	955	1,016	1,076	974	1,040	11,745
60歳～69歳	男	280	374	352	265	297	306	324	376	366	342	307	366	3,955
	女	94	108	107	77	102	97	149	127	124	108	107	159	1,359
	合計	374	482	459	342	399	403	473	503	490	450	414	525	5,314
合　　計	男	2,389	2,453	2,487	2,322	2,409	2,268	2,424	2,390	2,531	2,516	2,203	2,443	28,835
	女	1,001	1,046	1,116	1,053	1,118	1,076	1,193	1,106	1,149	1,098	1,033	1,248	13,237
	合計	3,390	3,499	3,603	3,375	3,527	3,344	3,617	3,496	3,680	3,614	3,236	3,691	42,072



(2) 【年度別】 性別・年齢別（平成30年度～令和４年度）

年　齢	性別	平成30年度		令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
16歳～19歳	男	1,307	4.6	1,273	4.4	1,225	4.1	1,339	4.6	1,221	4.2
	女	875	8.9	838	7.6	896	7.5	886	6.9	983	7.4
	計	2,182	5.7	2,111	5.3	2,121	5.1	2,225	5.3	2,204	5.2
20歳～29歳	男	3,869	13.6	3,831	13.3	3,676	12.4	3,612	12.4	3,296	11.4
	女	1,876	19.0	2,036	18.5	2,088	17.5	2,165	16.9	2,277	17.2
	計	5,745	15.0	5,867	14.8	5,764	13.9	5,777	13.8	5,573	13.2
30歳～39歳	男	5,474	19.3	5,472	19.0	5,394	18.3	5,126	17.5	4,735	16.4
	女	1,798	18.2	1,984	18.1	2,034	17.1	2,220	17.4	2,215	16.7
	計	7,272	19.0	7,456	18.8	7,428	17.9	7,346	17.5	6,950	16.5
40歳～49歳	男	7,856	27.7	7,814	27.2	7,856	26.6	7,537	25.8	7,392	25.6
	女	2,365	24.0	2,675	24.4	2,873	24.1	2,987	23.4	2,894	21.9
	計	10,221	26.7	10,489	26.4	10,729	25.9	10,524	25.1	10,286	24.4
50歳～59歳	男	7,270	25.6	7,460	25.9	8,094	27.4	8,061	27.6	8,236	28.6
	女	2,265	23.0	2,650	24.1	3,002	25.2	3,315	25.9	3,509	26.5
	計	9,535	24.9	10,110	25.4	11,096	26.8	11,376	27.1	11,745	27.9
60歳～69歳	男	2,600	9.2	2,911	10.1	3,288	11.1	3,547	12.1	3,955	13.7
	女	690	7.0	798	7.3	1,015	8.5	1,212	9.5	1,359	10.3
	計	3,290	8.6	3,709	9.3	4,303	10.4	4,759	11.3	5,314	12.6
合　計	男	28,376	100.0	28,761	100.0	29,533	100.0	29,222	100.0	28,835	100.0
	女	9,869	100.0	10,981	100.0	11,908	100.0	12,785	100.0	13,237	100.0
	計	38,245	100.0	39,742	100.0	41,441	100.0	42,007	100.0	42,072	100.0

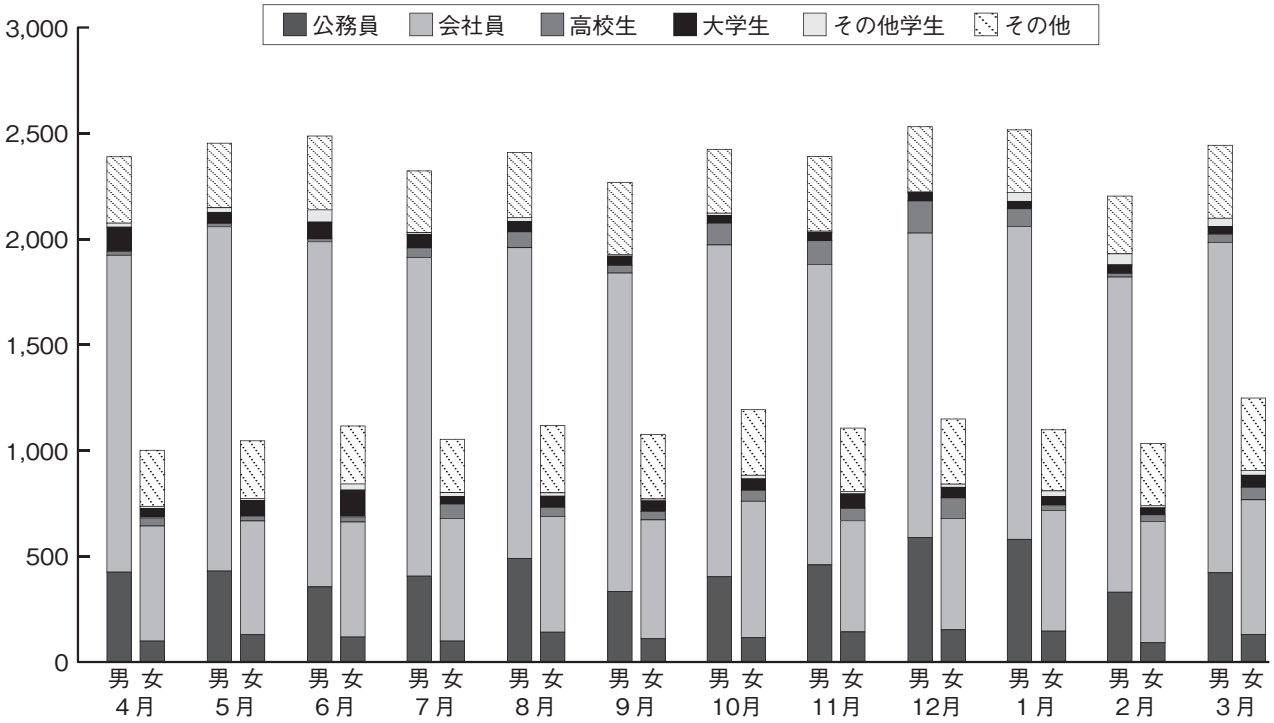


6　性別・職業別の推移

(1)【月別】 性別・職業別

（人）

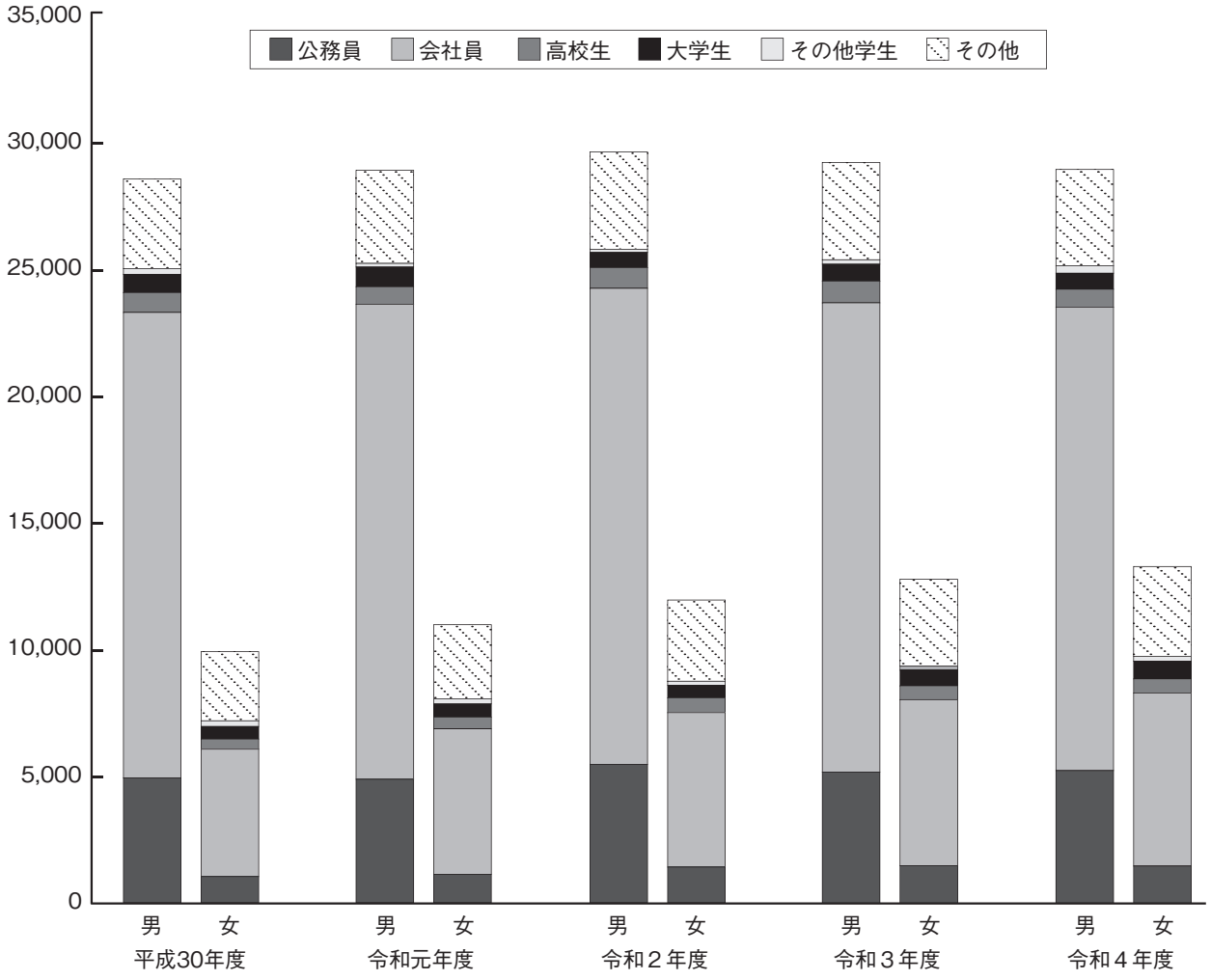
職　業	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
公務員	男	425	430	355	406	490	333	403	459	588	580	330	422	5,221
	女	99	129	118	99	141	110	115	142	152	146	91	130	1,472
	合計	524	559	473	505	631	443	518	601	740	726	421	552	6,693
会社員	男	1,498	1,628	1,632	1,507	1,469	1,506	1,569	1,421	1,440	1,479	1,490	1,562	18,201
	女	544	538	544	580	547	562	645	526	527	570	573	637	6,793
	合計	2,042	2,166	2,176	2,087	2,016	2,068	2,214	1,947	1,967	2,049	2,063	2,199	24,994
高校生	男	17	15	14	45	75	36	103	112	152	84	17	39	709
	女	38	23	24	68	43	39	52	58	97	26	32	59	559
	合計	55	38	38	113	118	75	155	170	249	110	49	98	1,268
大学生	男	116	53	79	64	48	44	36	38	39	35	41	35	628
	女	45	74	127	36	53	51	54	69	50	39	33	57	688
	合計	161	127	206	100	101	95	90	107	89	74	74	92	1,316
その他学生	男	19	22	58	8	20	7	11	7	3	42	52	40	289
	女	10	9	29	18	16	9	17	11	15	28	10	23	195
	合計	29	31	87	26	36	16	28	18	18	70	62	63	484
その他	男	314	305	349	292	307	342	302	353	309	296	273	345	3,787
	女	265	273	274	252	318	305	310	300	308	289	294	342	3,530
	合計	579	578	623	544	625	647	612	653	617	585	567	687	7,317
合　計	男	2,389	2,453	2,487	2,322	2,409	2,268	2,424	2,390	2,531	2,516	2,203	2,443	28,835
	女	1,001	1,046	1,116	1,053	1,118	1,076	1,193	1,106	1,149	1,098	1,033	1,248	13,237
	合計	3,390	3,499	3,603	3,375	3,527	3,344	3,617	3,496	3,680	3,614	3,236	3,691	42,072



(2) 【年度別】 性別・職業別（平成30年度～令和４年度）

（人）

年　度	公務員		会社員		高校生		大学生		その他学生		その他		合　計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成30年度	4,970	1,049	18,228	4,918	723	493	636	544	245	218	3,574	2,647	28,376	9,869
	6,019		23,146		1,216		1,180		463		6,221		38,245	
令和元年度	4,900	1,212	18,598	5,653	705	509	730	520	161	184	3,667	2,903	28,761	10,981
	6,112		24,251		1,214		1,250		345		6,570		39,742	
令和２年度	5,443	1,410	18,727	6,072	808	577	605	497	118	158	3,832	3,194	29,533	11,908
	6,853		24,799		1,385		1,102		276		7,026		41,441	
令和３年度	5,178	1,490	18,507	6,547	857	548	668	615	174	166	3,838	3,419	29,222	12,785
	6,668		25,054		1,405		1,283		340		7,257		42,007	
令和４年度	5,221	1,472	18,201	6,793	709	559	628	688	289	195	3,787	3,530	28,835	13,237
	6,693		24,994		1,268		1,316		484		7,317		42,072	



7　献血申込者のうち献血出来なかった人の推移

(1)【月別】

（人）

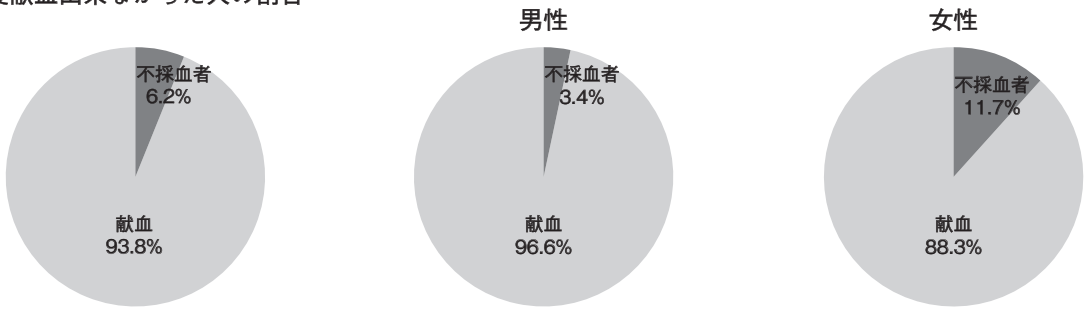
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
献血受付者数	男	2,471	2,519	2,583	2,427	2,501	2,344	2,516	2,466	2,608	2,590	2,264	2,555	29,844
	女	1,150	1,193	1,307	1,230	1,287	1,204	1,327	1,216	1,260	1,231	1,166	1,420	14,991
献血不採血者数	男	82	66	96	105	92	76	92	76	77	74	61	112	1,009
	女	149	147	191	177	169	128	134	110	111	133	133	172	1,754
献血者数	男	2,389	2,453	2,487	2,322	2,409	2,268	2,424	2,390	2,531	2,516	2,203	2,443	28,835
	女	1,001	1,046	1,116	1,053	1,118	1,076	1,193	1,106	1,149	1,098	1,033	1,248	13,237

(2)【年度別】（平成30年度～令和４年度）

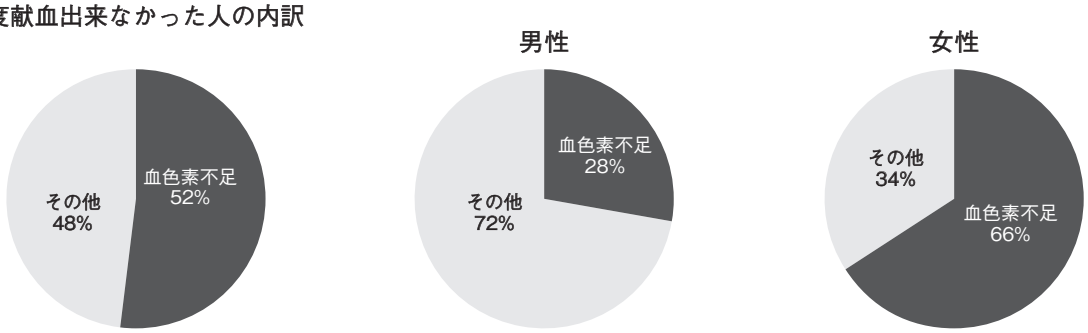
（人）

年度	献血受付者数			献血不適格者数						献血者数		
				血色素不足		その他		合計	不適率%			
	男	女	合計	男	女	男	女			男	女	合計
平成30年度	29,749	12,735	42,484	472	1,989	901	877	4,239	10.0	28,376	9,869	38,245
令和元年度	30,113	13,669	43,782	502	1,925	850	763	4,040	9.2	28,761	10,981	39,742
令和２年度	31,007	14,756	45,763	496	1,857	978	991	4,322	9.4	29,533	11,908	41,441
令和３年度	30,234	14,734	44,968	286	1,170	726	779	2,961	6.6	29,222	12,785	42,007
令和４年度	29,844	14,991	44,835	278	1,164	731	590	2,763	6.2	28,835	13,237	42,072

令和４年度献血出来なかった人の割合



令和４年度献血出来なかった人の内訳



8　令和４年度 表彰団体一覧

（敬称略）

◎厚生労働大臣表彰状　　１団体

株式会社ヨークベニマル ららパーク天童店	天 童 市

◎厚生労働大臣感謝状　　８団体

株式会社山形企業	山 形 市	AGCディスプレイグラス米沢株式会社	米 沢 市
日本郵便株式会社 東根郵便局	東 根 市	株式会社山陽製作所	南 陽 市
株式会社ヤマトテック	新 庄 市	株式会社サンテック	鶴 岡 市
新庄信用金庫	新 庄 市	株式会社安藤建設	庄 内 町

◎山形県知事感謝状　　12団体

株式会社山形ビルサービス	山 形 市	大蔵村役場	大 蔵 村
山形県立山形南高等学校	山 形 市	米沢上杉ロータリークラブ	米 沢 市
山形県立山形中央高等学校	山 形 市	SHプレシジョン株式会社	米 沢 市
山形県立東桜学館高等学校	東 根 市	川西町消防団	川 西 町
尾花沢ライオンズクラブ	尾花沢市	社会福祉法人正覚会ライフケア黒森	酒 田 市
大石田ライオンズクラブ	大石田町	東日本高速道路株式会社東北支社鶴岡管理事務所	鶴 岡 市

◎日本赤十字社献血推進功労団体表彰

● 献血団体 ●

金色有功章（20年）　　４団体

株式会社 バイタルネット山形支店	山 形 市	学校法人 羽黒学園 羽黒高等学校	鶴 岡 市
日本郵便株式会社 山形南郵便局	山 形 市	鶴岡ガス株式会社	鶴 岡 市

銀色有功章（15年）　　４団体

医療法人社団 みつわ会 老人保健施設 のぞみの園	鶴　岡　市	オプテックス工業株式会社	尾花沢市
丸善食品工業株式会社 鶴岡工場	鶴　岡　市	山形県農業共済組合	天　童　市

支部長感謝状金枠（10年）　　１団体

有限会社 スカイファームおざき	尾花沢市

支部長感謝状銀枠（５年）　　２団体

進和ラベル印刷株式会社	上　山　市	株式会社 ヨロズエンジニアリング	三　川　町

● 献血推進団体 ●

金色有功章（20年）　　１団体

天童中央ライオンズクラブ	天　童　市

銀色有功章（15年）　　１団体

天童もみじライオンズクラブ	天　童　市

※（年数）は協力年数

9　献血協力学校一覧

	実　施　日	実　　施　　校
高等学校	７月12日	山形県立鶴岡南高等学校
	７月25日	山形県立山形東高等学校
	８月31日	創学館高等学校
	１月19日	
	９月７日	山形県立山形中央高等学校
	９月30日	山形県立山形西高等学校
	10月５日	山形県立長井工業高等学校
	10月18日	山形県立小国高等学校
	10月19日	山形県立高畠高等学校
	10月21日	山形県立鶴岡工業高等学校
	10月21日	山形県立荒砥高等学校
	10月24日	鶴岡東高等学校
	10月31日	山形県立置賜農業高等学校
	11月１日	山形県立左沢高等学校
	11月４日	山形県立上山明新館高等学校
	11月８日	山形県立加茂水産高等学校
	11月14日	山形県立新庄神室産業高等学校
	11月17日	山形県立米沢工業高等学校
	11月22日	山形県立南陽高等学校
	11月30日	山形県立山形南高等学校
	12月８日	山形市立山形商業高等学校
	12月８日	酒田南高等学校
	12月９日	山形県立谷地高等学校
	12月12日	山形県立寒河江工業高等学校
	12月13日	山形県立山辺高等学校
	12月13日	日本大学山形高等学校
	12月16日	山形県立天童高等学校
	12月19日	山形県立山形工業高等学校
	12月20日	九里学園高等学校
	１月25日	山形県立東桜学館高等学校
大　　学	４月18日	山形大学工学部
	４月19日	
	７月13日	
	６月３日	東北芸術工科大学
	11月４日	
	６月２日	東北文教大学・短期大学部
	１月12日	
	６月11日	山形県立保健医療大学
	６月28日	東北公益文科大学
	９月23日	
	11月４日	
	６月30日	山形大学農学部
	12月14日	
	８月30日	山形県立農林大学校
	１月26日	
	９月29日	山形大学小白川キャンパス
専門学校	１月24日	大原学園山形校
	６月10日	山形医療技術専門学校
	３月７日	
	６月22日	山形県立職業能力開発専門校
	２月15日	
短　　大	４月５日	山形県立産業技術短期大学校
	５月11日	
	５月23日	羽陽学園短期大学
	11月25日	
	３月１日	山形県立産業技術短期大学校庄内校

10　供給状況の推移

(1) 月別・血液製剤別　供給実績　(200mL換算)

(単位)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
赤血球製剤	4,624	4,290	4,387	4,000	4,287	4,294	4,208	4,572	4,885	4,305	4,460	4,628	52,940
血漿製剤	1,814	1,078	1,462	1,009	1,046	1,602	1,298	1,373	1,308	1,078	1,341	1,079	15,488
血小板製剤	5,955	4,620	4,495	3,790	4,420	5,155	5,465	5,540	5,805	4,150	5,370	6,055	60,820
合　計	12,393	9,988	10,344	8,799	9,753	11,051	10,971	11,485	11,998	9,533	11,171	11,762	129,248

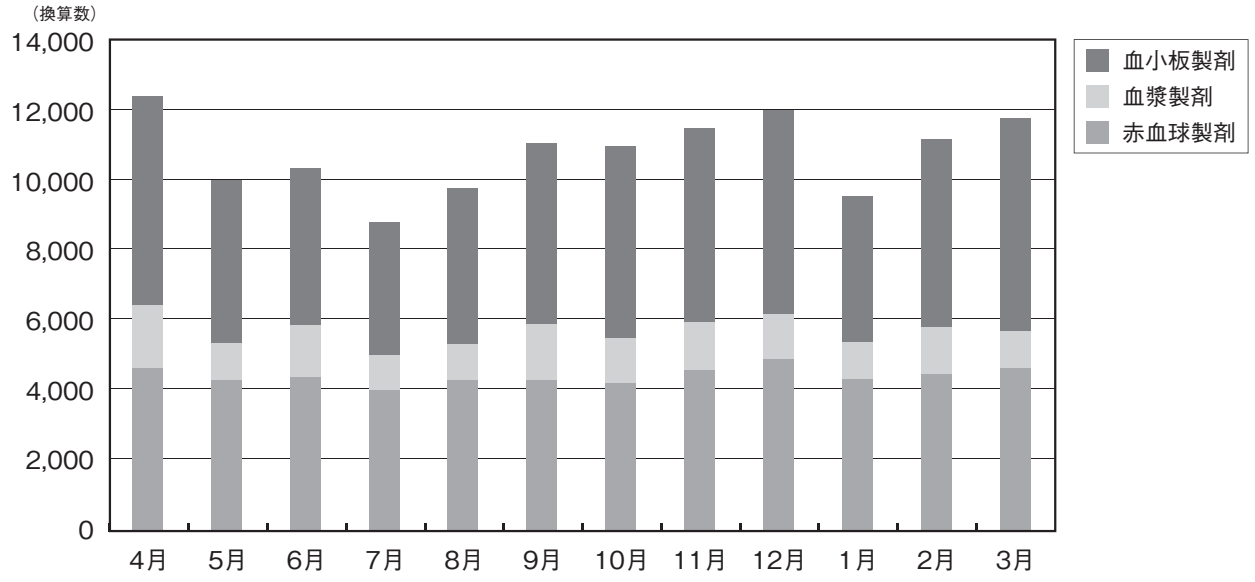
※血漿製剤換算　120＝１単位　240＝２単位　480＝４単位

(2) 月別・血液製剤品目別　供給実績

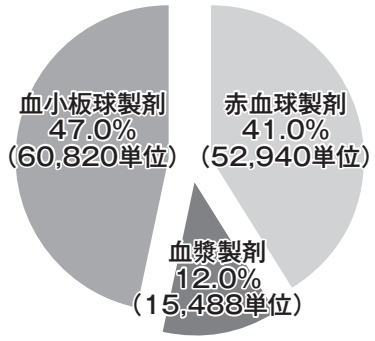
(本)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
赤血球製剤200mL	58	68	81	76	79	88	102	56	57	53	40	48	806
赤血球製剤400mL	2,283	2,111	2,153	1,962	2,104	2,103	2,053	2,258	2,414	2,126	2,210	2,290	26,067
血漿製剤120mL	4	6	4	5	10	4	6	5	4	4	5	5	62
血漿製剤240ml	743	394	557	472	510	735	634	644	640	489	608	443	6,869
血漿製剤480mL	81	71	86	15	4	32	6	20	6	24	30	47	422
血小板製剤２単位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血小板製剤５単位	21	20	20	25	19	23	10	13	27	6	9	3	196
血小板製剤10単位	583	447	426	365	428	489	534	546	549	406	519	592	5,884
血小板製剤15単位	0	2	5	1	3	10	1	1	4	0	5	4	36
血小板製剤20単位	1	1	3	0	0	0	3	0	6	3	3	3	23
合　計	3,774	3,120	3,335	2,921	3,157	3,484	3,349	3,543	3,707	3,111	3,429	3,435	40,365

月別血液製剤供給状況（200mL換算）



(3) 血液製剤別供給割合（200mL換算）



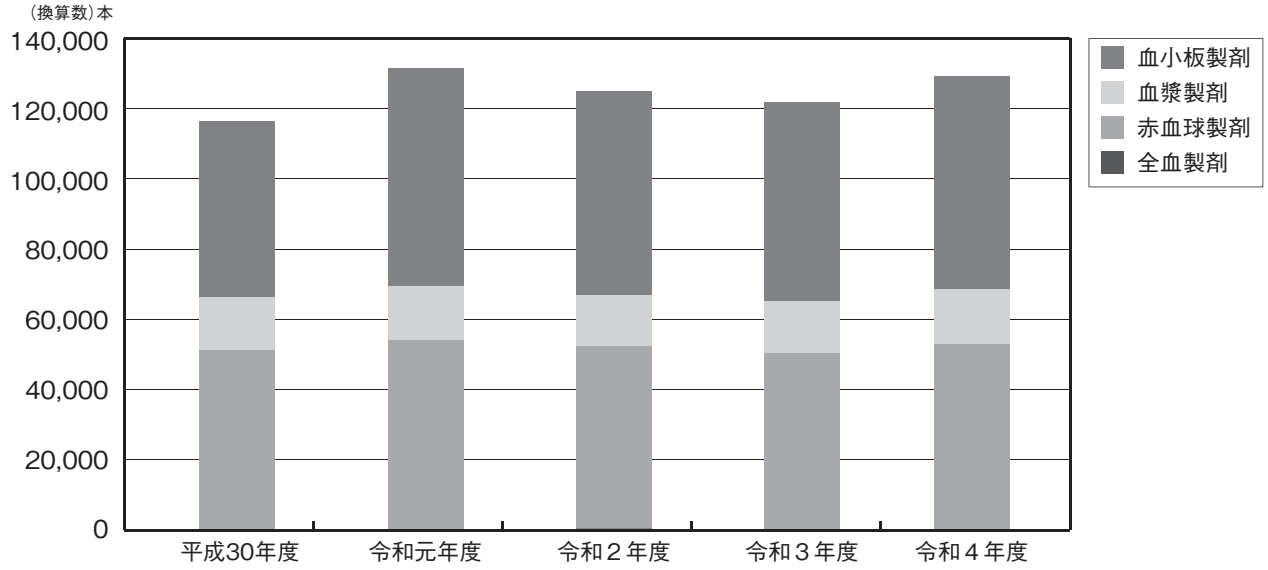
(4) 年度別・血液製剤供給実績（平成30年度～令和４年度）（200mL換算）

（単位）

区分	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
全 血 製 剤	0	0	0	0	0
赤血球製剤	51,078	53,485	52,008	50,219	52,940
血 漿 製 剤	15,268	14,855	14,527	14,917	15,488
血小板製剤	50,010	63,375	58,227	56,605	60,820
合　計	116,356	131,715	124,762	121,741	129,248

※血漿製剤換算　120＝１単位　240＝２単位　480＝４単位

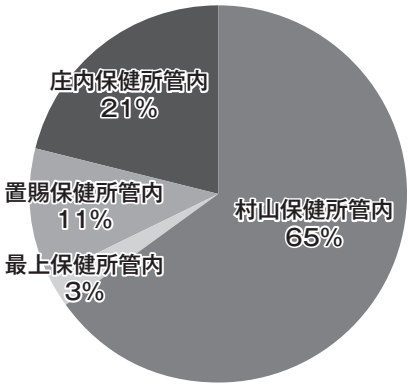
血液製剤別供給状況の推移（平成30年度～令和４年度）



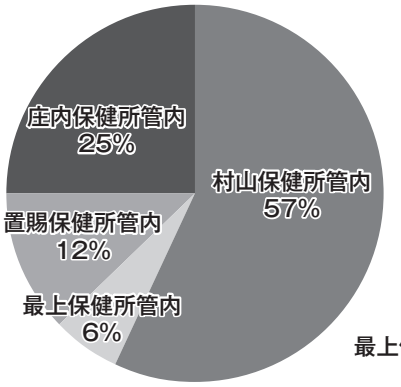
(5) 保健所別・血液製剤供給数（200mL換算）

（単位）

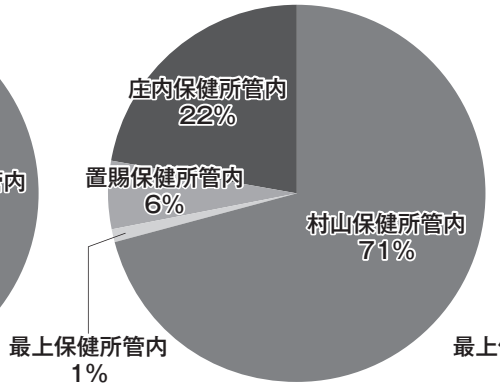
	村山保健所管内	最上保健所管内	置賜保健所管内	庄内保健所管内	計
赤血球製剤	30,054	2,981	6,666	13,239	52,940
血 漿 製 剤	10,972	140	968	3,408	15,488
血小板製剤	42,800	1,180	7,000	9,840	60,820
合　計	83,826	4,301	14,634	26,487	129,248



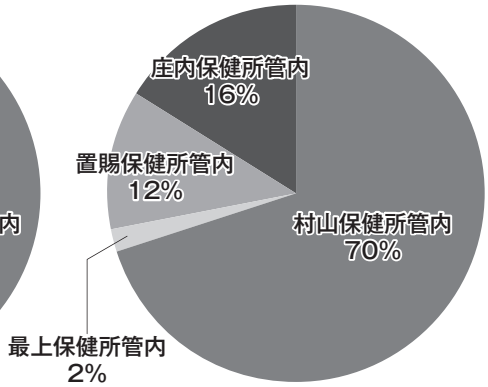
赤血球製剤



血漿製剤



血小板製剤



(6) 月別・定時配送

当センターでは定時便を設け、医療機関に血液製剤を供給する配送体制をとっている。

平日日中帯における月別配送実績

（件）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
全配送数	供給車両総出動数	356	337	366	340	378	353	365	360	352	318	317	370	4,212
	緊急持出血液供給件数	9	15	17	26	16	17	13	5	2	5	3	5	133
	業者への配送依頼数	4	0	6	1	4	4	4	5	7	6	1	4	46
	計	369	352	389	367	398	374	382	370	361	329	321	379	4,391
定時配送数	定時配送便出動数	306	283	312	283	309	287	294	292	305	280	270	320	3,541
	業者への定時配送依頼数	2	0	2	1	1	3	3	5	0	5	0	2	24
	計	308	283	314	284	310	290	297	297	305	285	270	322	3,565
定時配送率		83.5%	80.4%	80.7%	77.4%	77.9%	77.5%	77.7%	80.3%	84.5%	86.6%	84.1%	85.0%	81.2%

(7) 血液製剤発注システム（Blood Order System）

日本赤十字社では血液製剤を発注するツールとして、WEBを用いた新たな血液製剤発注システムを構築した。

血液製剤発注システム　登録状況

発注実績医療機関	登録済医療機関	登録割合
49	49	100.0%

WEB受注率の推移

（%）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
58.2	58.4	63.1	61.7	67.5	69.5	66.2	67.2	64.5	67.4	66.5	67.9

11　造血幹細胞提供支援状況

(1) 骨髄ドナー登録　月別・施設別登録状況

（人）

区　分	登　録　者			
	献血ルーム	集団登録会	赤十字臨時	合計
4月	2	8	0	10
5月	4	14	0	18
6月	0	27	0	27
7月	3	30	0	33
8月	9	31	0	40
9月	2	28	0	30
10月	7	43	0	50
11月	7	12	0	19
12月	3	47	0	50
1月	4	13	0	17
2月	3	28	0	31
3月	2	20	1	23
合　計	46	301	1	348

献血並行：献血と併行して実施する集団登録会
赤十字臨時：集団登録会を伴わない移動採血

(2) 骨髄ドナー登録　保健所別集団登録会場

【村山保健所管内】

イオンモール天童	（天童市）
山形県立保健医療大学	（山形市）
天童温泉協同組合	（天童市）
㈱デンソーFA	（天童市）
山形市役所	（山形市）
野川商事㈱	（天童市）
萬屋薬局本店	（山形市）
山形流通団地会館	（山形市）
㈱クリーンシステム山形	（山形市）
アイジー工業㈱	（東根市）
北村山公立病院	（東根市）
NTT東日本山形支店	（山形市）
羽陽学園短期大学	（天童市）
山形県庁	（山形市）

【最上保健所管内】

㈱キリウ	（舟形町）
舟形徳州苑	（舟形町）
最上広域市町圏事務組合消防本部	（新庄市）
最上総合支庁	（新庄市）
マックスバリュ新庄店	（新庄市）
すぽーてぃあ	（新庄市）
ゆめりあ	（新庄市）

【置賜保健所管内】

山形大学工学部	（米沢市）
イオン米沢店	（米沢市）
㈱玉野板金工業	（高畠町）
山形県総合コロニー希望が丘	（川西町）
公立置賜総合病院	（川西町）
米沢市役所	（米沢市）
マックスバリュ米沢駅前店	（米沢市）

【庄内保健所管内】

イオンモール三川	（三川町）
庄内町保健センター	（庄内町）
山形大学農学部	（鶴岡市）
鶴岡市総合保健福祉センター	（鶴岡市）
JA庄内みどり本所	（酒田市）
マーレエンジンコンポーネンツジャパン㈱鶴岡工場	（鶴岡市）
酒田市公益ホール	（酒田市）
㈱ニシカワ鶴岡工場	（鶴岡市）
㈱ニシカワ三川工場	（三川町）
小真木原公園	（鶴岡市）
㈱誠朋建設	（鶴岡市）
㈱エコー	（酒田市）
㈱サンテック	（鶴岡市）

Ⅲ　参　考　資　料

参考資料

沿　革

昭和		
51.	4．20	赤十字血液センター（以下「血液センター」という。）建設について県と協議し、山形県赤十字会館建設計画が固まる。
	7．1	血液センター要員として職員計６名を採用し、県血液センターに出向させた。
	12．14	血液センター業務の日赤移管について県からの承認文書を受領。
52.	3．9	血液センター業務の日赤移管について本社からの承認文書を受領。
	4．1	血液センター要員として職員計３名を採用し、県血液センターに出向させた。
53.	3．22	山形県赤十字血液センター設置承認申請書を本社へ提出。
	4．1	血液センター要員として職員計９名を採用。
	5．27	山形県赤十字血液センター設置について社長承認を受ける（組織機構、事務分掌）。
	6．26	日赤の検査方式を習得するため、職員１名を中央センターに派遣する（約１週間）。
	7．5	日赤移管に伴う山形県血液業務連絡協議会を設置。
	10．1	血液事業受入準備室を発足、室長以下４名で受入についての諸準備に当たる。
	10．2	代表評議員会を開催し、血液事業受入体制について承認される。
	11．7	血液センター経理業務研修のため職員３名を宮城県赤十字血液センターに派遣する。 技術研修のため中央血液センターに職員１名を派遣する。
	11．16	本社特別研修を血液事業部で開催、８名が受講。
	12．20	昭和54年度血液センター予算について本社内協議。
54.	1．19	県献血推進協議会において昭和54年度献血目標本数48,000本と決定これにもとづき準備を進める。
	1．30	血液センター開設に伴う申請書（採血業許可申請書、医薬品製造業許可申請書、医薬品製造管理者承認申請書、一般販売業許可申請書）を提出する。
	2．6	診療所開設許可申請書を知事へ提出。
	2．20	山形県赤十字会館竣工。
	3．2	赤十字会館開所式を実施。
	3．8	山形県血液センター業務移管について県に申請し、移管の回答受領（３．15）。
	4．1	山形県赤十字血液センター開設（職員33名）。庄内保健所内に鶴岡出張所を設置した。
	12．1	組織の一部改正（医務課新設、業務課に供給係を新設、供給業務を製剤課より業務課へ移管）。
55.	11．1	宝くじ協会から寄贈になった移動献血車宝くじ号の引渡式を県庁前にて実施。
56.	1．12	移動献血車第１号の新車納入（旧しらゆり第１号車の更新、県費補助１／３、本社交付金２／３による）。
	7．28	山形県の献血50万人達成（山形市）。
	12．17	献血運搬車を本社から管理換（日本石油チャリティ）。
58.	2．15	移動献血車を本社から管理換（日本石油チャリティ）。
	9．12	山形県の助成により大容量冷却遠心器１台購入。
	10．31	献血運搬車を本社から管理換（日本石油チャリティ）。
59.	1．13	献血運搬車を本社から管理換（日産自動車50周年事業）。
	7．3	日本赤十字社血漿分画センターより、血漿分画製剤入荷。
	8．23	山形県の献血70万人達成（東田川郡羽黒町）。
	10．30	山形県の助成により高速冷凍機１台購人。

	11. 12	山形県の助成によりクリーンベンチ１台購入。
60.	11. 15	山形県の助成により真空凍結乾燥機１台購入。
	12. 1	献血運搬車、支部より管理換（トヨタ、コロナ）。
61.	１．23	山形県の献血80万人達成（米沢市）。
	４．1	組織の一部改正（製剤課に製剤二係を新設）。
	４．9	400mL献血開始。
	10. 2	ATL抗体検査実施。
	10. 8	AIDS抗体検査実施。
62.	３．26	山形県献血者登録制度推進委員会発足。
	３．31	自動輸血検査装置（オリンパスPK7100）購入。
	６．9	移動献血車宝くじ号を本社から管理換、鶴岡出張所へ配車。
	７．6	山形県の献血90万人達成（新庄市）。
	８．31	成分献血受入れのため、採血室等模様替え。
63.	２．23	成分採血開始。
	11. 30	成分採血装置の増設のため、サプライ室等模様替え。
	12. 13	献血運搬車を本社から管理換（富士レビオ㈱寄贈）。
平成		
１．	３．14	山形県の献血100万人達成（山形市）。
	４．1	医師の専任所長就任。
	10. 1	組織の一部改正（業務課に渉外係新設）。
	11. 9	移動献血車宝くじ号（成分献血対応型）を本社から管理換。
	11. 3	HCV抗体検査実施。
２．	３．1	普通乗用車を支部から管理換（コロナ）。
	３．15	第一回山形県輸血研究会開催（山形市）、事務局血液センター。
	３．22	移動献血車による成分献血開始。
	４．1	組織の一部改正（供給係を供給課に昇格、供給一、二係新設）。
		山形大学医学部附属病院への血液製剤直配開始。
	12. 1	コンピュータシステム導入（供給課、製剤課）。
３．	１．10	移動献血２号車を成分採血対応型（オープンⅠ型）に改造。
	２．14	器材運搬車（オープン献血対応）購入。
	７．26	移動献血車（成分専用車）整備（県費補勘１／３　本社交付金２／３）。
	７．31	成分採血装置４台購入（県費１／３　本社交付金２／３）。
	11. 1	組織の一部改正（供給一係を医薬情報係に、供給二係を供給係に改正）。
	12. 26	献血運搬車整備（本社勘定繰入金）。
４．	３．31	車庫竣工、駐車場造成。
	４．1	組織の一部改正（検査係を検査課に昇進、検査一係、二係を新設。採血課採血係を採血一係、二係に改正。医務課を廃止）。
		村山地区休日夜間の血液製剤直配開始。
	９．1	HCV抗体陽性者に対する通知開始。
	９．22	移動献血車宝くじ号（成分献血対応型）を本社から管理換。
	10. 31	MAP自動分離装置導入のため製剤分離室模様替え。
		大型冷却遠心機１台購入（県費補助１／２）。
	11. 30	急速冷凍庫１台購入（県費補助１／２）。
		献血運搬車搬入（東京特殊車体㈱寄贈）。
	12. 3	第二回山形県輸血研究会開催（山形市）。
	12. 16	MAP製剤製造開始。
５．	８．20	重量式自動採血装置12台購入（県費補助）。

	11. 30	統一システム導入のため２階事務室（製剤、検査課）を電算室に改装。
6．	２．23	HIV－Ⅱ抗体検査実施。
	４．１	統一システム運用開始。
	10. 3	移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
	10. 31	広報車を支部から管理換（トヨタカルディナ）。
7．	１．４	血液製剤Ｘ線照射開始。
	４．１	新献血功労表彰制度運用開始。
	７．１	問診票・献血申込書全国的統一。
	10. 3	献血運搬車　寄贈大鵬親方（本社交付金）。
8．	３．31	献血検診車配備（国庫補助）。
	10. 15	HIV抗体検査試薬変更（HIV－１／２ミックス）。
	11. 1	組織の一部改正（検査課検査一係を検査係に、検査二係を品質管理係に改正）。
	11. 12	移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
9．	４．１	長井市西置賜地区への血液製剤直配開始。
	５．21	山形県の献血150万人達成（山形市）。
	９．７	GMP体制強化のため製剤室拡張、模様替え。
	10. 29	献血運搬車購入（寄附金付お年玉郵便葉書等寄附金）。
10.	２．16	梅毒血清学的検査方法の変更（RPR法→TPPA法）。
	４．１	村山・米沢・東置賜地区への血液製剤直配開始。
	７．１	放射線照射血供給開始。
	11. 27	移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
11.	10. 1	NAT検査導人（東京南センターへ検体送付）。
	12. 1	HTLV－１検査陽性者への通知開始。
12.	３．15	移動献血車（成分専用車）整備。(県費補助、本社繰入金)。
	４．１	最上地区への血液製剤直配開始。
	10. 1	血液センターの母体での日曜献血開始。
13.	２．21	移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
	３．28	七日町出張所（献血ルーム）竣工。
	４．１	七日町出張所（献血ルーム）開設。
		組織の一部改正（七日町出張所新設）。
	８．27	GMP体制強化のため製造区域等拡張、模様替え。
14.	２．14	献血運搬車整備（日本財団寄付金等）。
	４．１	Ｃ型肝炎ウイルス（HCV）抗体陽性献血者への通知基準の変更。
	７．31	「薬事法及び採血及び供血あっせん業取締法の一部を改正する法律」などの成立。
	10. 15	成分献血併行型骨髄登録実施。
15.	４．１	Ｂ型肝炎ウイルス（HBV）抗体陽性献血者への通知基準の変更。
16.	１．20	輸血用血液製剤の安全対策に関し､「安全対策に対する日本赤十字社の取り組み」８項目を発表。
	１．30	新鮮凍結血漿、２ヵ月間貯留後の供給開始。
	２．16	献血運搬車本社管理換（寄贈：沖電気工業株式会社・OKI愛の100円募金会）
	３．14	新血液事業統一システム導入。
	７．20	成分献血から製造する血小板製剤の採血時の白血球除去開始。
	８．28	NAT検査の検体プール数を50から20に減少。
	８．31	新鮮凍結血漿、３ヵ月貯留後の供給開始。
	10. 1	献血受付時の本人確認の実施。
	10. 1	血小板製剤の供給を全て照射製剤に切替える。
	12. 28	新鮮凍結血漿、４ヵ月貯留後の供給開始。
17.	３．31	新鮮凍結血漿、５ヵ月貯留後の供給開始。

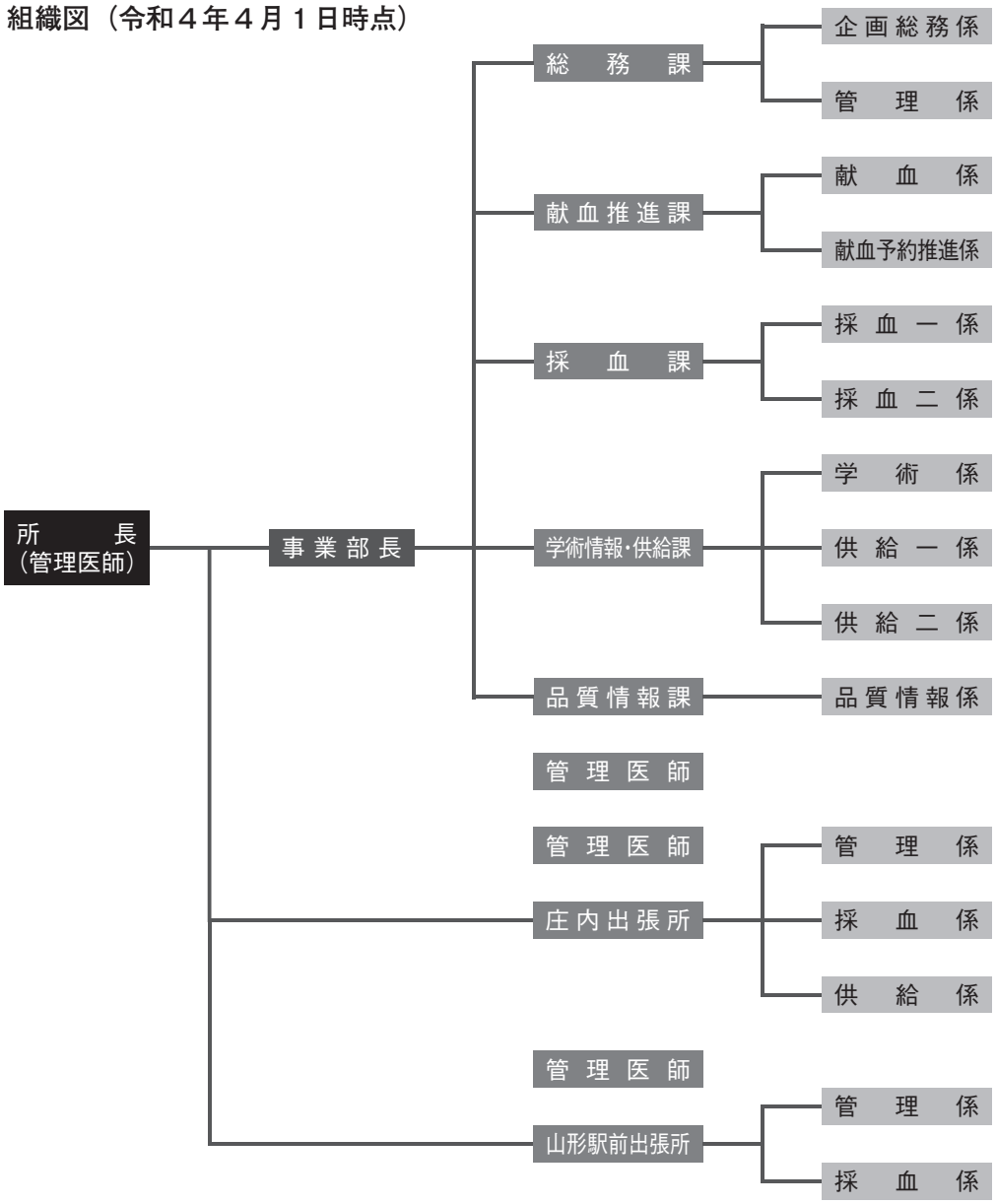
	７．29	新鮮凍結血漿、６ヵ月貯留保管後の供給開始
	８．29～31	GMP調査（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）
	８．31	献血運搬車を支部から管理換
18.	２．22	移動献血車宝くじ号を本社から管理換
	２．28	献血運搬車整備（ソニー音楽芸術振興会寄附金等）
	３．１	成分献血由来血漿製剤の白血球除去開始
	３．23	移動献血車廃車（成分専用）
	４．１	組織の一部改正（技術課新設　製剤課・検査課廃止） 検査業務を宮城県赤十字血液センターへ委託
	７．16	七日町出張所（献血ルーム）開設５周年記念事業を実施（ラジオ生放送）
	10．１	献血手帳に替わり献血カードを導入
	10．15	送迎車整備（メンテナンス付　５年リース）
19.	１．16	赤血球製剤の保存前白血球除去並びに初流血除去開始
	３．30	普通乗用車を支部から管理換
	６．28	乗用車整備（メンテナンス付　７年リース）
	９．21	献血運搬車更新整備（４年リース）
	12．25	献血運搬車更新整備（指定事業寄附金等）
20.	３．25	製剤業務を宮城県赤十字血液センターへ集約
	３．31	製造業務廃止
	10．１	製剤業務集約に伴い、赤十字会館１階を改装。（供給事務室・採血事務室・採血資材室等を拡張）
	８．27	医薬情報車更新整備
21.	２．17	移動献血車宝くじ号を本社から管理換
	２．20	ホームページ開設（http://www.yamagata.bc.jrc.or.jp/）
	３．15	７項目生化学検査の項目見直しを実施し、AST（GOT）検査を廃止し、グルコアルブミン検査（糖尿病関連検査）を開始
	４．１	なのかまち献血ルーム１ベッド増設
	８．27	乗用車整備（メンテナンス付き　１年７ヵ月リース）
	10．24	山形県赤十字血液センター　開設30周年記念事業開催
22.	２．25	献血運搬車更新整備
23.	１．21	移動献血車宝くじ号を本社から管理換
	１．26	献血運搬車更新整備
	３．１	OCR業務宮城県赤十字血液センターで実施
	３．11	東日本大震災（午後２時46分頃） ３月12日血液事業本部からの指示により献血業務中止（施設の点検） ３月13日献血分から、製剤用務は新潟県赤十字血液センター、検査用務は新潟県赤十字血液センターを経由し、埼玉県赤十字血液センターにおいて検査 ３月18日から４月15日まで愛知管内８血液センター（富山・石川・福井・長野･岐阜・静岡・浜松・沼津）から職員延42名、車両１台の協力を得、献血された血液と検体を新潟県赤十字血液センターへ搬送を行う
	７．14	「第47回献血運動推進全国大会」開催（山形市　国際交流プラザ）
	８．31	山形県合同輸血療法委員会発足（第１回委員会）
	12．３	第２回山形県合同輸血療法委員会､「第１回山形輸血療法セミナー」開催（山形市　霞城セントラル）
	12．31	鶴岡出張所を閉鎖
24.	１．12	庄内出張所竣工式 山形県赤十字血液センター調査研究事業を開始
	１．19	庄内出張所における血液製剤の供給業務開始

		平成24年度日本赤十字社個別計画事業に「地域における献血輸血医療の質的向上に資する事業」が採択される
	３．29	移動採血車を宮城県赤十字血液センターから管理換え
24.	４．１	血液事業の広域運営の開始
	４．23	第３回山形県合同輸血療法委員会（山形市　メトロポリタン山形）
	10. 5	七日町出張所（なのかまち献血ルーム）を閉鎖
	10. 9	山形駅前出張所「献血ルームSAKURAMBO」開所式
	10. 10	山形駅前出張所業務開始
	10. 18	山形県支部創立125周年記念大会開催（天童市　滝の湯ホテル） 日本赤十字社名誉副総裁常陸宮妃殿下が献血ルームを御視察
	12. 9	第４回山形県合同輸血療法委員会､「第２回山形輸血療法セミナー」開催（山形市　大手門パルズ）
25.	２．27	献血運搬車を更新整備（母体１、庄内１）（サクシードワゴン）
	５．29	第５回山形県合同輸血療法委員会（山形市　医師会館）
	８．12	献血運搬車更新整備（母体１、庄内１）（CX－５）
	10. 15	献血ルームSAKURAMBO　２ベッド増床（12ベッドから14ベッドへ）
	10. 30	庄内出張所倉庫階段設置工事竣工
	12. 7	第６回山形県合同輸血療法委員会､「第３回山形輸血療法セミナー」開催（山形市　霞城セントラル）
26.	２．27	移動採血車宝くじ号を本社から管理換、庄内出張所へ配車
	３．１	第104回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会（山形市　霞城セントラル）
	５．11	新血液事業情報システム運用開始（供給部門全国一斉切替）
	５．27	第７回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市　霞城セントラル）
	６．25	新血液事業情報システム運用開始（献血推進・採血部門全国段階的切替）
	12. 6	第８回山形県合同輸血療法委員会､「第４回山形輸血療法セミナー」開催（山形市　山形大学医学部講堂）
27.	２．16	献血運搬車（保冷庫付）を支部から管理換　日産ADバンエキスパート（寄贈：沖電気工業㈱・OKI愛の100円募金）
	５．26	第９回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市　霞城セントラル）
	６．18	全国骨髄バンク推進連絡協議会「日本縦断キャラバン」献血ルームSAKURAMBO訪問
	11. 14	平成27年度赤十字血液シンポジウム東北（山形市　山形テルサ）
	12. 5	第10回山形県合同輸血療法委員会､「第５回山形輸血療法セミナー」開催（山形市　霞城セントラル）
28.	３．20	LOVE in Actionご当地大作戦 in 山形（天童市　イオンモール天童）
	３．24	移動採血車を整備
	４．１	ALT検査による製品除外基準の変更（61IU/L以上→101IU/L以上）
	５．８	東根市赤十字奉仕団連合主催　赤十字フェスタ in 東根（東根市　ひがしねあそびあランド）に参加
	５．24	第11回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市　霞城セントラル）
	７．15	山形県支部平成28年山形県赤十字大会開催（天童市　滝の湯ホテル） 日本赤十字社名誉副総裁秋篠宮妃殿下が献血会場（日新製薬株式会社）を御視察
	９．12	照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」の製造開始
	13	照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」の供給開始
	11. 25	送迎車を更新整備（ビアンテ）
	12. 20	「10代の献血・ハートをつなぐっち！」若年層対策献血ＣＭ制作
	12. 3	第12回山形県合同輸血療法委員会､「第６回山形輸血療法セミナー」開催（山形市　霞城セントラル）
	12. 3	輸血情報共有サイト「やまがたTiねっと」開設

29. 5. 30	第13回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市　霞城セントラル）
10. 8	献血ルームSAKURAMBO開設５周年イベント（山形市出身アーティスト、モンテディオ山形選手を招きトークショー）開催（山形市　献血ルームSAKURAMBO）
11. 25	第14回山形県合同輸血療法委員会､「第７回山形輸血療法セミナー」開催（山形市　霞城セントラル）
30. 3. 30	献血運搬車を更新整備（２台）（ファミリアバン）､乗用車を更新整備（カローラフィールダー）
30. 4. 1	献血における１年間の算定方法を「365日」から「52週（364日）」に変更
5. 22	第15回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市　霞城セントラル）
7. 21	全国統合情報システムへの切替
10. 29	複数回献血クラブ「ラブラッド」の運用開始
12. 1	第16回山形県合同輸血療法委員会､「第８回山形輸血療法セミナー」開催（山形市　霞城セントラル）
31. 2. 22	器材運搬車を更新整備（キャラバン）
2. 28	医薬情報車を更新整備（カローラアクシオ）
3. 27	献血運搬車を更新整備（ファミリアバン）
4. 1	組織の一部を改正（推進係を献血予約推進係に、供給課を学術情報・供給課に、学術・品質情報課を品質情報課に改正）
令和	
1. 6. 4	第17回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市　霞城セントラル）
11. 30	第18回山形県合同輸血療法委員会､「第９回山形輸血療法セミナー」開催（山形市　山形県立中央病院）
12. 22	「全国学生クリスマス献血キャンペーン2019 in山形」開催（天童市　イオンモール天童）
2. 3. 27	献血普及啓発ＣＭ「折り紙チッチ」篇制作
4. 7	新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、全国に緊急事態宣言が発出される 「緊急事態宣言下でも献血は必要です」として継続した献血を呼びかける
6. 5	第19回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
8. 5	全国一斉にＥ型肝炎検査（HEV NAT）を導入
9. 1	血液法改正に伴い健康診断及び問診の方法が定められ、健康診断基準として血圧、脈拍、体温の基準が示される 全血採血の採血前検査方法を指先穿刺に変更※献血ルームは順次
17	乗用車を更新整備（MAZDA ２）
10. 28	献血運搬車を更新整備（プロボックス）
11. 28	第20回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
3. 6. 11	第21回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
9. 10	移動採血車宝くじ号を本社から管理換
11. 27	第22回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市　山形大学医学部 ）
12. 17	献血運搬車を更新整備（カローラフィールダー）
4. 1. 25	献血運搬車を３台更新整備（ヤリスクロス）
1. 25	献血運搬車を更新整備（ヤリスクロス）
2. 1	献血ルームを含めすべての施設で全血採血の採血前検査方法を指先穿刺に変更
9. 9	第23回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
11. 30	器材運搬車を更新整備（ハイエース）
12. 10	第24回山形県合同輸血療法委員会開催（WEB開催）
5. 2. 24	移動献血車を更新整備
3. 15	「採血後21日間」から「採血後28日間」に有効期間を延長した赤血球製剤の供給開始
3. 29	送迎車を更新整備（ノア）

組織機構

(1) 組織図（令和４年４月１日時点）



(2) 職員構成（令和４年４月１日時点）

区　分	母　体	庄内出張所	山形駅前出張所	計
所　長	1	0	0	1
医　師（嘱託含む）	1	1	1	3
薬剤師	2	0	0	2
看護師（嘱託、パート含む）	10	5	9	24
事務職（嘱託、パート含む）	35	12	5	52
計	49	18	15	82

【職員数】

正職員	50人
再雇用職員	0人
常勤嘱託職員	11人
臨時職員	3人
非常勤嘱託職員（パート含む）	18人
計	82人

令和４年度　血液事業の概要

令和５年６月発行

発行者　山形県赤十字血液センター
〒990-0023　山形県山形市松波一丁目 18 番 10 号
TEL　023（622）5301(代)
FAX　023（631）8097
URL　https://www.bs.jrc.or.jp/th/yamagata/

献血キャラクター

けんけつちゃん